

# 令和5年度 通常総会

日 時 令和5年6月9日（金）14：30～

場 所 コンパルホール多目的ホール



公益社団法人 大分県建築士会

# 総 会 次 第

- 1 成 立 宣 言
- 2 開 会 の こ と ば
- 3 物 故 会 員 追 悼
- 4 会 長 挨 拶
- 5 来 賓 祝 辞
- 6 祝 電 披 露
- 7 議 長 選 出
- 8 議 長 あ い さ つ
- 9 議 事 録 署 名 人 の 選 出
- 10 議 事
  - 第1号議案
  - 第2号議案
  - 第3号議案
  - その他会務報告
- 11 閉 会 の こ と ば

令和4年度事業報告の件(報告事項)  
令和4年度決算の承認の件(決議事項)  
令和5年度事業計画及び収支予算書の件(報告事項)

## 目 次

第1号議案	令和4年度事業報告の件	.....	1
第2号議案	令和4年度決算の承認の件	.....	26
監 査 報 告 書		.....	34
第3号議案	令和5年度事業計画及び収支予算書の件	.....	35
その他会務報告		.....	42

第1号議案 令和4年度事業報告の件

## 令和4年度事業報告書

### 1. 総括

公益事業を通して地域社会への貢献並びに建築士の品位向上と業務の進歩改善を図り、併せて公益法人として不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与する公益事業の着実な推進に努め、県民・業界から厚い信頼を寄せられる建築士会を目指して以下の事業等を推進した。

会務においては、会員相互の親睦と交流を深める会の運営に取り組むとともに、長期的に安定的な運営を確立するための公益目的保有資産の適正な管理を行った。

会員の状況は令和4年度末で1,051名（正会員939名、準会員112名）であり昨年度に比べ正会員が28名減、準会員が2名の増となっている。新規加入が33名あるものの59名の退会となっている。賛助会員については2増となっている。若年建築士人材の安定的な確保を目的として、新しい建築士受験制度及び建築士登録制度が令和2年3月1日から施行され、新制度に対応した登録体制整備と有資格者及び賛助者の加入促進・会の魅力向上に一層努力していく必要がある。

### 2. 事業活動

#### I. 公益目的事業1：建築士資格・資質向上・資格情報提供事業報告

- ・建築士の育成・資質向上の推進について建築士の試験、登録事務、定期講習会などを行ってきた。特に登録事務については、新制度移行後3年目の業務であるが、依然として課題が多い中、12月の建築士試験合格発表日直後から多くの申請がなされた。一級建築士を所管する(公社)日本建築士会連合会登録部や二級・木造建築士を所管する大分県土木建築部建築住宅課と協議や調整をはかるなか、公正、的確な登録審査に引き続き努めてきた。

#### ○公1-1：建築士試験、登録及び専攻建築士認定等に関する事業について

##### (1) 建築士試験・免許証明書交付

###### ①一級建築士試験

受験者数(学科+製図)・・・・・・・・216名

最終合格者数・・・・・・・・12名

###### ②二級建築士試験

受験者数(学科+製図)・・・・・・・・242名

最終合格者数・・・・・・・・47名

###### ③木造建築士試験

受験者数(学科+製図)・・・・・・・・2名

最終合格者数・・・・・・・・0名

(2) 建築士登録・閲覧

①一級建築士登録、閲覧

新規登録件数	8件
事項変更①、再交付⑤、携帯切替⑧	} ・ ・ 計 32件
住所変更⑩、死亡届②、受講履歴⑦	
登録内容 証明書発行⑧	
閲覧申請件数	0件
構造設計一級建築士新規	0件
設備設計一級建築士新規	1件

②二級・木造建築士登録、閲覧（大分県指定登録機関）

二級新規登録件数	36件
事項変更④、再交付③、携帯切替④	} ・ ・ 計 31件
住所変更⑨、死亡届①、受講履歴⑦	
登録内容 証明書発行⑧	
閲覧申請件数	0件

(3) 専攻建築士・継続能力開発制度（CPD）の推進

CPD 新規参加者数	37名
CPD 取得単位証明書発行	130枚
専攻建築士 新規	0名
更新	0名

○公1-2：建築士の資質の向上等に関する事業について

(1) 定期講習（建築士法第22条の2に基づく）

日 時：6月21日、9月14日、12月13日、

令和5年3月15日

場 所：大分職業訓練センター

受講者：98名（建築士事務所協会と共催）

(2) 技術研修（建築士法第22条の4に基づく）

ヘリテージマネージャーステップアップ研修

日 時：7月30日、9月28日、10月29日、11月6日、

12月11日、令和5年2月21日、3月4日、3月19日

場 所：県内各所（附属明細書2参照）

講 師：県内外から招聘（附属明細書2参照）

受講者（延べ）約126名

(3) 監理技術者講習（建設業法第26条第4項に基づく）の実施

日、時：4月13日、5月11日、6月8日、8月10日  
9月14日、11月9日、12月14日、  
令和5年1月11日、3月8日  
各毎月水曜日 計9回 8：50～16：30

場 所：建築士会事務局会議室

講 師：DVD講習

受講者：18名

(4) 既存住宅状況調査技術者講習（改正宅地建物取引業法対応講習）の実施

日 時：10月5日（新規講習）  
11月11日、1月26日（更新講習 申し込み0）計3回  
（オンライン講習 令和4年4月～令和5年3月）

場 所：事務局会議室（対面講習）

講 師：講師：衛藤祐介会員（MCS 環境計画一級建築士事務所）

参加者：新規6名、更新2名（オンライン受講者含む）

(5) 増改築相談員資格取得研修会

日 時：10月18日 計 1 回

場 所：コンパルホール

主 催：（公社）住宅リフォーム・紛争処理支援センター

共 催：大分県建築士会他

講 師：浅野健治会員

参加者：新規2名、更新4名（建築士会関係）

## II. 公益目的事業2：安全・安心のまちづくり推進事業報告

- ・安全・安心な建築物の普及等については、県及び市町村の木造住宅耐震診断補助事業の審査業務の支援、地震や風水害時における相談窓口や応急危険度判定士等の技術講習、住家の被災状況調査支援、建築物等定期調査・検査報告制度の推進、空き家等相談会など県、市町村建築行政との連携を図りながら実施した。
- ・まちづくり及び地域貢献活動の推進については、各支部及び委員会活動として主体的に地域に求められているニーズを把握し、地域住民・関連団体と共同して実施してきた。また、歴史的建造物の保存・活用、景観保全・風致維持のための調査支援等について県・市町村及び関係団体の協力を得ながら実施した。
- ・県民への建築関連情報の提供については、住宅相談会、地域イベント、会報などにおいて建築士会の持つ多様な建築職域を活かした情報を提供し、県民に信頼されるパートナーとしての活動を実施した。

○公2-1：安全・安心建築物の普及および環境に配慮したまちづくりの実現に関する事業

1. 安全・安心建築物の普及・相談事業

(1) 安全・安心建築物の普及・相談

- ・建築技術者の建築関係法令の遵守意識の向上、安全・安心建築物の普及のための建築物の耐震診断支援・相談、老朽度・危険度調査点検等の建築相談、空き家相談等への対応を行った。

「木造住宅耐震診断支援」への協力（大分県及び各市町村）

審査件数163件（18市町村）

「よろず建築相談会（14支部一斉）」（建築士の日記念事業）

日 時：6月26日

場 所：14支部県内各所

対応件数：20件（うち電話相談4件）

「大分市空き家相談会」への協力（大分市、宅建協会ほか）

日 時：5月22日、8月21日、10月23日、  
令和5年2月19日

場 所：大分市佐賀関公民館、野津原公民館、  
J:COM ホルトホール大分

参加者：延べ14名（対応件数26件）

(2) 罹災証明に必要な住家の被災認定調査に係る技術者養成研修会及び被災建築物応急危険度判定士の派遣体制の整備事業

- ・災害被災時の求めに応じて派遣できるように、日常的に住家の被害認定調査技術並びに応急危険度判定技術の向上を図り、災害時連絡体制、必需携行品を備えるなどの派遣体制を維持することに務めてきた。

1) 応急危険度判定連絡訓練

日 時：令和4年11月18日

会 場：電話連絡による毎年恒例の模擬訓練  
大分県からの要請に基づくもの

参加者： 1名

2) 住家の被害認定調査技術者養成研修会

日 時：令和5年1月24日

会 場：竹田市社会福祉協議会

\*大雪により直前に中止

### 3) 被災建築物応急危険度判定に係る実施研修会・講演会

(共催) 大分県建築物総合防災推進協議会

日 時：8月27日

会 場：中津市今津コミュニティーセンター

#### 【講演会】

- ・演 題 「巨大地震に立ち向かう～大分県の地震津波防災のための基礎知識と最新動向」
- ・講 師 金子光広氏（高知工科大学総合研究所インフラサウンド研究室 中津データセンター長）

#### 【研修会】

- ・現場研修：中津市市営若旗山住宅
  - ・講 師 後藤憲二会員（防災委員会委員）
- 参加者： 22名

## 2. 建築構造に関する講演会及び技術力の向上のための研修等の事業、行政との連携事業

- ・「大分県建築物総合防災推進協議会」との連携を図り、木造住宅の耐震診断支援、建築物防災週間での安全で安心な建築物の維持保全、定期報告制度の普及等の行政協力を進めた。
- ・既存コンクリートブロック塀等の安全点検の相談窓口の開設
- ・特定行政庁の実施する違反建築防止週間パトロール、建設リサイクル法パトロール等に協力して法令遵守の啓発活動を行った。  
(佐伯、宇佐で実施 延べ6名参加)
- ・大分県建築審査会、大分県都市計画審議会、大分県建築士審査会、大分県開発審査会、大分裁判所調停委員会その他国、県及び市町村の各種委員会等に建築士会の会員が参画し、専門性を活かして安心安全なまちづくり、健全な建築業界の発展に寄与している。

## 3. 環境に配慮したまちづくり事業

省エネ建築物の実現を目的とした「建築物グリーン化促進事」について大分県からその業務を受託し、建築関係団体とのネットワーク体制の構築や、技術者向け講習会の実施、県民を対象としたフォーラムの開催、事例集の作成等を行った。

- ・第1回建築物グリーン化ネットワーク会議（関係13団体）  
日 時：9月15日  
会 場：コンパルホール
- ・第1回建築物グリーン化技術者向け研修会  
日 時：10月7日

- 会 場：大分センチュリーホテル
- ・第2回建築物グリーン化ネットワーク会議（関係13団体）
  - 日 時：12月15日
  - 会 場：J：COM ホルトホール大分
- ・第2回建築物グリーン化技術者向け研修会
  - 日 時：令和5年1月20日
  - 会 場：J：COM ホルトホール大分
- ・県民フォーラム「からだの家計にやさしい住まいの省エネセミナー」
  - 日 時：令和5年2月19日
  - 会 場：トキハ会館「ローズの間」

## ○公2-2：まちづくり及び地域貢献活動事業

### 1. 建築及び景観・まちづくり等に関する調査研究、啓発等事業

#### 1) 景観整備機構として良好な景観の形成のための事業（対象：県下全域）

- ・県内市町村が全て令和元年度中に景観行政団体になったことにより、これまで大分県から指定されていた「景観整備機構」について、今後改めて市町村から指定を受ける必要がある。このため、おおいた地域貢献・まちづくり委員会が中心となり、中津市に続く2例目を検討。特に、歴史的建造物の調査等に関する包括連携協定を締結した杵築市と協議を継続している。

#### 2) まちづくり等に関する啓発等事業

- ・11月6日に佐賀関小学校体育館で関埼灯台の登録記念イベントを、「関埼灯台と佐賀関のまちづくり」と題して、ヘリテージマネージャーステップアップ研修の第6回として開催した。地元にも呼びかけ、大分海上保安部や日本文理大学生など含め約100名が参加。関埼灯台をどうまちづくりに活かしていくべきか、講演者をパネラーとしたパネルディスカッションや会場からの活発な意見が出される中、まちづくりのきっかけに繋がる活動となった。

### 2. 地域貢献まちづくり活動事業

#### 1) 文化財建造物の保存・活用の推進事業

- ・大分県指定有形文化財である佐賀関の早吸日女神社社家「小野家住宅」について、劣化による改修工事が検討されており、大分市教育委員会文化財課から調査等の依頼があった。ヘリテージマネージャーによる調査や図面作成、見積書等を作成し、報告書として提出した。両隣も社家であったとの事で、神社側の建築物は一部その趣きを感じられるが、反対側はすでに現代建築に建て替えられている。ヘリテージマネージャーの活動が本県を代表する貴重な社家の復元に繋がる事が望まれる。

- ・杵築市北台、南台は国選定の重要伝統的建造物群保存地区となっているが、保存物件の初期段階の調査や見積りは当地区のヘリテージマネージャーが担当している。しかしながら建築主の同意と文化庁からの補助が確定しないと、受託業務として成立しておらず、杵築市から今後とも安定的に継続して当該初期調査を依頼したいとの意向を受けて、本会と杵築市とで当該業務に係る包括連携協定を締結することになった。
- 2) 地域に根ざした次の事業を実施した。(事業区分：開催地または対象地)
- (a) 文化及び科学技術の振興を目的とする事業
    - ①素材研究会「建具」(講座：臼杵市)
    - ②戦後モダニズム建築研究会(調査：大分市)
  - (b) 災害の防止(地域社会の健全な発展)を目的とする事業
    - ①帰宅困難者を対象とした防災訓練(講座：佐賀関)
    - ②災害時における地区避難所の安全性調査(調査：豊後大野市)
    - ③危険空き家等判定調査(調査：津久見市)
    - ④災害ボランティアネットワークとの協働事業(調査：中津市)
  - (c) 地域社会の健全な発展を目的とする事業
    - ①折り紙建築教室(小中学生向け)の開催(講座：日田市、別府市、大分市)
    - ②木工製品の作成、販売(講座：津久見市)
    - ③宇佐海軍航空隊跡建物図面作成・模型製作(調査：宇佐市)
    - ④木育授業・木工作品キットの配布(講座：豊後高田市)
    - ⑤建築模型製作体験(工業高校生向け)(講座：大分市)
    - ⑥しきどプロジェクト(講座：大分市)
    - ⑦うすき竹宵から学ぶ、臼杵市の歴史(講座：臼杵市)
    - ⑧写真の撮り方講座(講座：大分市)
    - ⑨ガーデンセミナー(講座：大分市)
    - ⑩住教育実践事業「和の住まいをつくろう」(講座：大分市)
  - (d) 一般消費者の利益の擁護又は増進を目的とする事業
    - ①「日田の木をもっと知ろう～健康な家づくり」講演会と住宅何でも相談会を同時開催(相談・助言：日田市)
    - ②まちづくり・よろず建築相談員派遣(相談・助言：大分市)
    - ③一級建築士製図試験対策勉強会[鬼塚電気工事(株)見学会](助言：大分市)
    - ④二級建築士試験対策勉強会(助言：大分市)
- 3) その他行政関連団体への協力など(相談・助言：県下全域)
- ①産・官・学で構成する「おおいた建設人材共育ネットワーク(BUILD OITA)」からの依頼による県立大分工業・鶴崎工業高校における建築業務に関する学内講義

- ②BUILD OITA スクール土木・建築おしごと教室「講座3：3Dソフトで設計体験」を開催。小学生11名、中学生4名が参加。
- ③大分県木造住宅等推進協議会が行う講習会等への協力
- ④大分県建築物総合防災推進協議会が行う建築物防災指導週間、建築物等の定期報告普及、耐震診断相談等への協力
- ⑤大分県武道スポーツセンター建築ガイド（業務提携に基づき日本建築家協会九州支部、山口県建築士会青年部会員に説明）
- ⑥大分県雇用労働政策課からの依頼により日本文理大学において県内就職促進のための企業からの派遣による学内講義（設計・施工の各1社）
- ⑦大分県弁護士会住宅紛争審査会への建築専門相談員1名を派遣

#### ○公2-3：建築関連情報提供事業

- ・建築士の各種情報提供手段において一般消費者、県民及び建築士向けの情報提供を行った。
  - 1) 建築士おおいたの発行により一般県民及び建築士へ情報提供
  - 2) ホームページの充実により一般県民及び建築士に向けて情報発信
  - 3) 一般建築相談、空き家相談等県民からの各種相談への情報提供、助言

#### Ⅲ. 収益事業：建築物・昇降機等の定期報告に関する事業

- ・昇降機に関する定期検査報告書等受託事業は、区分は収益事業ではあるが建築の安全な利用に欠かせない公益性の高い事業であり、大分県建築物総合防災推進協議会と連携して所有者、管理者等への定期検査報告制度の周知、啓発活動を行った。特に平成30年度から新たに報告義務の発生した小荷物専用昇降機、防火設備関係について重点的な取り組みを継続する。また、建築物の定期報告制度も昇降機と同様に安全な建築物の維持、保全には欠かせない重要な制度であり、今後受託事業としての可能性の検討を行う。
  - 1) 定期検査報告書等の内容の精査、指導  
報告書受理件数・・・・・・ 6,222件（報告率96.8%）
  - 2) 定期検査報告の啓発及び相談対応（随時）
  - 3) 検査資格者の技術の向上と適正な報告をするための研修会、講演会等の開催  
・・・新型コロナ感染症拡大の影響で実施できなかった。
  - 4) 建築物、昇降機等の所有者、管理者等への定期報告制度の理解を深める啓発事業並びに関係行政団体との連携
    - ・大分県建築物総合防災推進協議会と連携し定期報告の普及を図り、関係特定行政庁との情報交換を行うなか、制度改正等への対応に務めた。
    - ・（一財）日本建築防災協会や（一財）日本建築設備・昇降機センターとの交

流を図り、法規則の改正やIT化に関する情報の取得に努めた。

- ・令和元年度に元号改正対応に併せて調査報告書の記録システムの改修、既存不適格事項等のデータ検索機能の改修を実施したことから、今後とも行政提供情報の充実を図る。

#### IV. 法人・その他会計（管理部門）

##### 1) 会員向けの研修及び会員相互の親睦と情報交換の場づくり

相談業務の活動を行う会員向けに、耐震の補助制度や空き家対策の専門家を講師とするセミナーを開催した（講座：大分市）。一級建築士試験（製図）対策の為の施設見学会（講座：大分市）や二級建築士試験対策勉強会（講座：大分市）を実施した。支部単位のレクレーションや会員の親睦と情報交流は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、通常通りの開催は困難であったが、建築セミナーを別府支部と高田支部との協働で香々地において開催した。

##### 2) 会員の増強のための強化月間の取り組み

個人・企業・団体賛助会員の加入促進、新規建築士登録者への免許証受け取り時における建築士会の紹介など加入促進と法人へのPRと加入を図った。

##### 3) 公益法人改革3法の財務基準、組織基準の遵守と機動的な対応

各月ごとの精算を行い、適宜公益法人財務基準の適合を図った。

##### 4) 青年建築士、女性建築士の活動の推進

九州ブロック青年・女性建築士協議会、全国青年委員長会議、全国女性建築士連絡協議会へ参加し、九州各士会及び全国各士会の青年女性建築士との交流と互いの研鑽を図った。

##### 5) 建築士会連合会及び九州ブロック研修会等の支援と参加

「第64回建築士会全国大会秋田大会（令和4年10月14日）」が秋田市で開催された。建築士会九州ブロック会の「建築士の集い長崎大会」（令和4年6月25日）が長崎市において開催された。

##### 6) 建築士登録機関等連絡協議会九州ブロック意見交換会が7月に福岡市で連合会登録部出席のもと開催。11月には建築士試験合格発表直前の意見交換会・説明会が同様の態勢で実施され、建築士登録業務の統一化など事前準備・調整が図られた。

# 事業報告資料(会員・会費状況)

## 付属明細書 1

### (1) 会員状況

令和5年 3月31日現在

No.	項目 支部	正 会 員				準会員	計	正準会 員増減	賛 助 会 員					賛助会 員増減	全体 増減
		一級	二級	木造	小計				特A	A	B	C	計		
1	高 田	17	13	0	30	1	31	-3	0	0	0	0	0	0	-3
2	国 東	8	8	0	16	0	16	-1	0	0	0	0	0	0	-1
3	別 府	63	20	0	83	1	84	-1	0	3	0	5	8	-1	-2
4	大 分	314	84	1	399	65	464	-3	4	11	22	18	55	3	0
5	佐賀関	14	6	0	20	12	32	1	1	2	0	0	3	0	1
6	臼 杵	36	15	0	51	20	71	-3	0	2	2	1	5	0	-3
7	津久見	6	10	0	16	0	16	0	0	1	0	0	1	0	0
8	佐 伯	28	19	0	47	1	48	-3	0	3	1	0	4	0	-3
9	豊後大野	14	13	0	27	0	27	-3	0	1	0	0	1	0	-3
10	竹 田	15	14	0	29	1	30	-1	0	1	1	0	2	0	-1
11	玖 珠	13	8	0	21	0	21	1	0	0	0	0	0	0	1
12	日 田	45	37	0	82	1	83	-2	0	4	2	0	6	0	-2
13	中 津	45	27	0	72	6	78	-8	0	0	0	0	0	0	-8
14	宇 佐	31	15	0	46	4	50	0	0	0	1	1	2	0	0
R4年度計		649	289	1	939	112	1,051	-26	5	28	29	25	87	2	-24
R3年度計		666	300	1	967	110	1,077		5	28	29	16	78	0	
R3-R4増減		-17	-11	0	-28	2	-26		0	0	0	9	9	2	

### (2) 入会金、会費等の納入状況 (未収を含まず)

令和5年 3月31日現在

No.	項目 支部	入会金	正・準会員会費	賛助会員会費	合 計
2	国 東	0	157,600	0	157,600
3	別 府	0	756,800	30,000	786,800
4	大 分	18,000	4,368,800	325,000	4,711,800
5	佐賀関	0	301,600	35,000	336,600
6	臼 杵	1,000	679,200	32,500	712,700
7	津久見	0	153,600	10,000	163,600
8	佐 伯	0	363,200	35,000	398,200
9	豊後大野	0	259,200	10,000	269,200
10	竹 田	0	282,400	15,000	297,400
11	玖 珠	1,000	195,200	0	196,200
12	日 田	3,000	769,600	50,000	822,600
13	中 津	0	758,400	0	758,400
14	宇 佐	1,000	485,600	7,500	494,100
合 計		25,000	9,836,000	550,000	10,411,000

# 令和4年度事業報告書 付属明細書2

法人運営のための諸会議を以下の通り実施した。

## <総会・理事会>

年月日	会議名	場所	出席者	概要
R4. 5.18	会計監査	事務局 会議室	出席者 監事 3名 立会 2名	令和4年度会計監査
R4. 5.26	第1回 理事会	コンパル ホール	理事 30名 監事 3名	①令和3年度事業報告及び収支決算について ②令和4年度理事及び監事候補者選考状況の報告について ③入会金及び会費規約の改定について ④代表理事及び業務執行理事の業務執行状況の報告について ⑤その他報告等
R4. 6.10	通常総会	コンパル ホール	出席者 54名 委任状 422名 計 476名	①令和3年度事業報告の件 ②令和3年度決算の承認の件 ③令和4年度事業計画及び収支予算書の件 ④理事及び監事の選任の件 ⑤入会金及び会費規約の件 ⑥公益認定法に基づく公益目的事業の変更認定について ⑦その他会務報告
R4. 6.10	第2回 理事会	コンパル ホール	出席者 理事 32名 監事 3名	①令和4、5年度代表理事及び業務執行理事の選任の件 ②顧問委嘱の承認の件 ③新委員会委員の選任について
R4.12.21	第3回 理事会	アートホテル 大分	出席者 理事 22名 監事 2名	①令和4年度事業執行状況(11月末現在) ②令和4年度収支決算見込みについて(10月末現在) ③令和4年度支部公益事業執行状況について(10月末現在) ④代表理事及び業務執行理事の活動報告について ⑤公益事業役員費・報償費(内規)について ⑥大分県建築士会の財務・会員数の状況と今後の対策について ⑦令和5年度通常総会日程について ⑧会員会費規約の改定について ⑨その他報告等
R5. 3.17	第4回 理事会	コンパル ホール	出席者 理事 24名 監事 2名	①令和4年度収支見込みとその対応について ②令和5年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ③文化活動部規則(内規)の制定について ④会費の減免や特典等を前提にした学生会員について ⑤その他

## <役員会議>

年月日	会議名	場所	出席者	概要
R4. 5.23	第1回拡大 役員会議	事務局 会議室	対面 8名	①令和4年度第1回理事会議議題について ②令和4年度通常総会について ③令和4年度第2回理事会について ④永年会員表彰式及び懇親会について ⑤その他協議事項
R4. 9. 6	第2回拡大 役員会議	事務局 会議室	対面 8名	①令和4、5年度各委員会について ②令和4年度第1回支部長・支部事務局員・委員長合同について ③建築物グリーン化促進事業について ④2022年度第13回高校生の「建築甲子園」大分県選考会について ⑤「関崎灯台登録有形文化財」登録記念イベントについて ⑥大分建築セミナーについて ⑦令和4年度ヘリテージマネージャーステップアップ研修について ⑧杵築市との歴史的建造物に係る包括協定について ⑨空き家マッチングチームへの協力 ⑩おおいた建設人材教育ネットワーク

				BUILD OITA スクール「土木・建築おしごと教室」への参加 ①その他（今後のスケジュール、美術部創設要望）
R4.12.19	第3回拡大役員会議	事務局 会議室	対面 9名	①令和4年度第3回理事会議案書について ②役員説明分担の確認 ③その他
R5.3.8	第4回拡大役員会議	事務局 会議室	対面 6名 WEB 2名	①令和4年度第4回理事会議案書について ②当日役割（説明）分担について ③本年度未開催委員会の対応

各委員会での会議及び活動を以下の通り実施した。

<総務委員会（兼：法務部会）>

会の運営、会員増強対策、法改正対応、公益事業の進捗管理等会の総務に係る事項

日時	会議名	場所	出席者	概要
R4.4.27	第1回 総務委員会 (法務部会)	コンパル ホール	対面 9名 大分県、大分市(オブザーバー)	①歴史的建築物等の保存活用に係る調査研究について ②入会金及び会費規約の改定 ③建築士登録事務の現状について ④公益認定法による変更認定申請について ⑤よろず建築相談会の実施について
R4.9.29	第1回支部 長・支部事務 局員及び委員 長合同会議	コンパル ホール	対面 33名	勉強会：インボイス制度について 講師：林浩治氏 ①公益目的事業（各支部・委員会）の説明 ②各委員会の委員構成及び事業計画について ③永年会員の会費減免について ④支部事務局業務支援金について ⑤よろず建築相談会の実施報告、来年度の対応検討 ⑥来年度の建築セミナーの開催地について ⑦空き家マッチングチームについて ⑧その他事務局からの報告事項
R4.12.14	第2回 法務部会	大分市 アートプラ ザ	対面 8名 大分県、大分市(オブザーバー)	①法務部会について ②歴史的建築物等の保存活用に係る調査研究について ③建築士登録事務の現状について
R5.3.2	第2回 総務委員会	コンパル ホール	対面 8名 WEB 2名	①親睦活動部規則の制定（内規）について ②会費の減免や特典等を前提にした学生会員について

<事業委員会>

①会員の技術力向上のための各種研修、講習会の開催及び会員の親睦と交流を深める事項

日時	会議名	場所	出席者	概要
R4.10.22	建築甲子園 大分県大会 (審査会)	J:COM ホルトホー ル大分	審査員 5名	・出品点数 5作品 ・鶴崎工業高校3作品、日田林工高校2作品 ・最優秀賞を選出し、連合会に送付 ・連合会特別賞(女性委員長)を受賞
R5.2.3	第1回 委員会	コンパル ホール	対面 7名	①親睦活動部規則の制定（内規）について ②建築士の日関連事業

②空き家相談会等への行政協力

日 時	会 議 名	場 所	出 席 者	概 要
R4. 5.22	空き家相談会	大分市 佐賀関公民館	派遣 延べ 4 名	大分市との空き家相談体制への協力 ・相談件数 9 件
R4. 8.21	空き家相談会	J:COM ホルトホール大分	派遣 延べ 4 名	大分市との空き家相談体制への協力 ・相談件数 4 件
R4.10.23	空き家相談会	大分市 野津原公民館	派遣 延べ 4 名	大分市との空き家相談体制への協力 ・相談件数 4 件
R5. 2.19	空き家相談会	J:COM ホルトホール大分	派遣 延べ 2 名	大分市との空き家相談体制への協力 ・相談件数 9 件

<情報広報委員会>

① ホームページの更新、建築士おおいたの編集・発行（編集委員会）を円滑に進める事項。

日 時	会 議 名	場 所	出 席 者	概 要
R5. 3.29	第 1 回 委 員 会	事 務 局 会 議 室	対面 5 名 WEB 1 名	①「建築士おおいた」の来年度の編集計画について ②ホームページの一部更新について ③会員への情報伝達について
R4. 7. 2	第 1 回 編 集 部 会	事 務 局 会 議 室	対面 8 名	①建築士おおいたの発行について
R4. 9.10	第 2 回 編 集 部 会	事 務 局 会 議 室	対面 7 名	①建築士おおいたの発行について
R5. 1.28	第 3 回 編 集 部 会	事 務 局 会 議 室	対面 7 名	①建築士おおいたの発行について
R5. 3.11	第 4 回 編 集 部 会	事 務 局 会 議 室	対面 6 名	①建築士おおいたの発行について

②「建築士おおいた」の発行

事 業 名	概 要
「建築士おおいた」No.1 2 9	令和4年9月30日 発行
「建築士おおいた」No.1 3 0	令和5年3月29日 発行

< 調査研究委員会・歴史的建造物委員会（合同委員会） >

①歴史的建造物の調査等、建築士会の業務に関連する調査・研究に係る事項

日時	会議名	場所	出席者	概要
R4.10.25	第1回 合同委員会	コンパル ホール	対面 17名	①ヘリテージマネージャー実施研修について ②関崎灯台登録記念イベントの協力方について ③「おおいたの職人調査リスト」、「おおいたの素材マップ」製作について ④第10回ヘリテージマネージャーネットワーク協議会（秋田大会）の報告 ⑤大分ヘリテージマネージャーネットワークの運営について

②ヘリテージマネージャーステップアップ研修

日時	回	場所	出席者	概要
R4. 7.30	第1回	座学: 緒方町公民館 現場: 豊後大野市 旧緒方村役場	対面 24名	・旧緒方村役場の修復工事の説明 講師:豊後大野市教育委員会社会教育課文化財係 後藤祥氏 ・旧緒方村役場修復工事竣工の見学 講師:大分住宅研究室 芳山憲祐氏
R5. 2.21	第2回	座学:柞原八幡宮 現場:柞原八幡宮	対面 15名	・柞原八幡宮の修復工事の説明 ・柞原八幡宮の修復工事の見学 講師:(公財)文化財建造物保存技術協会 比嘉健氏
R4. 9.28	第3回	座学: 日田市豆田まちづくり歴史交流館 現場: 廣瀬淡窓旧宅 草野本家 行徳家住宅	対面 15名	・廣瀬家保存整備事業 講師:YO 設計 養父信義氏、松岡亜紀氏 ・草野家竣工の見学 講師:草野本家 草野義輔氏 (公財)文化財建造物保存技術協会 比嘉健氏 ・行徳家修理工事竣工の見学 (公財)文化財建造物保存技術協会 比嘉健氏
R4.10.29	第4回	座学:杵築市 「きつき生涯学習館」 現場:杵築市 勘定場の坂	対面 20名	・杵築市北台南台伝統的建造物群保存地区の説明 講師:杵築市教育委員会文化・スポーツ振興課 阿南雅希氏 ・伝建地区内の歴史的土塀の修理・修復について 講師:三ヶ尻設計 三ヶ尻勝氏 有田設計室 有田頼正氏
R4.11. 6	第5回	第1部: 大分市佐賀関 関崎灯台見学会 第2部: 講演会・シンポジウム 佐賀関小学校 体育館	見学者 約 170名 参加者 約 100名	共催:大分海上保安部、日本文理大学、佐賀関ローカルデザイン会議 後援:大分市 大分市教育委員会 第1部 関崎灯台見学会 第2部 講演会・シンポジウム テーマ:「関崎灯台と佐賀関のまちづくり」 講演:金沢大学助教授 谷川竜一氏 「灯台どうだい」編集長 不動まゆう氏 パネラー:谷川竜一氏、不動まゆう氏、 大分海上保安部次長 安部節朗氏 大分市土木建築部長 吉田健二氏 コーディネータ:大分大学教授 鈴木義弘氏
R5. 3. 4	第6回	座学: 大分市「毛利空桑 記念館」 現場: 大分市毛利空桑旧宅	対面 14名	・毛利空桑について 講師:毛利空桑記念館 館長 安部博史氏 ・毛利空桑旧宅修復工事について 講師:大分住宅研究室 芳山憲祐氏

R4.12.11	第7回	座学:日出町 「日出町中央公民館」 現場:日出町 「襟江亭」	対面 17 名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日出町の歴史について～木下家、深江、襟江亭～ 講師:日出町教育委員会社会教育課 中尾征司氏</li> <li>・「日出藩御茶屋 襟江亭 調査報告書 2021」から 講師:熊本大学教授 伊東龍一氏</li> </ul>
中止	第8回	—	—	保存物件修理工事概算見積りの出し方
R5. 3.19	第9回	座学: 姫島村「姫島 IT アイランドセンター」 現場:姫島村 「古庄家」	対面 13 名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・姫島ジオパークについて 講師:姫島村役場 堀内悠氏 (理学博士)</li> <li>・古庄家修復工事の説明、見学 講師:大分住宅研究室 芳山憲祐氏</li> </ul>

### < 防災委員会 >

災害時に備えた応急危険度判定士活動、住家の被害認定活動等に係る事項

日 時	会 議 名	場 所	出 席 者	概 要
R4. 8.22	第 1 回 委 員 会	コンパル ホ ー ル	対面 14 名 WEB 4 名	<ul style="list-style-type: none"> <li>①防災委員会の活動内容について</li> <li>②大分県知事との「災害発生時における住家の被害認定に関する協定」に基づく対応</li> <li>③災害ボランティアネットワーク協議会への参加について</li> <li>④令和4年度被災建築物応急危険度判定実施研修について</li> <li>⑤罹災証明に必要な住家の被害認定調査に係る技術者養成研修会について</li> <li>⑥応急危険度判定先遣隊について</li> </ul>
R4. 8.27	被災建築物応急危険度判定実施研修会	座学: 中津市今津 コミュニティーセンター 実施研修: 市営若旗山 住宅	対面 22 名	<p>&lt;講演会&gt; 講演:「巨大地震に立ち向かう～大分県の地震津波防災のための基礎知識と最新動向」 講師:高知大学総合研究所インフラサウンド研究室中津データセンター長 金子光弘氏</p> <p>&lt;実施研修&gt; ・判定基準、判定マニュアルについて 講師:防災委員会 後藤憲二会員</p>
R4.11.18	応急危険度判定 連絡訓練	事 務 局	松崎専務理事 兼事務局長	被災建築物応急危険度判定について、電話とメールにより大分県からの要請に基づき本会の判定士資格者の派遣体制を確認するもの(毎年恒例の模擬訓練)
R5. 1.24	住家の被害認定調査 技術者養成 研修会	竹田市社会 福祉協議会	—	罹災証明発行の為に住家の被害認定調査技術者の要請研修 講師:渡邊豊基会員(佐賀県支部)、堤寛会員(大分支部) ※大雪のため直前に中止

### < おおいた地域貢献・まちづくり推進委員会 >

行政や関係団体からの受託事業や人材派遣などを通して図られる地域貢献やまちづくり活動の事項

日 時	会 議 名	場 所	出 席 者	概 要
R4.11.25	景観法に基づく景観行政団体への訪問	杵築市役所	2 名	伝統的建造物群保存地区内の調査活動に係る包括連携協定の延長として、当該地区周辺の景観整備を目的に、本会が景観整備機構としての指定を受ける中でその実現をサポートできることの投げかけを行った。 (関係者による事前協議)

R4.11.25	武道スポーツセンター見学ガイド	レゾナック武道スポーツセンター	2名 (ガイド: 江藤、平田)	《行政協力》 ・大分県武道スポーツセンターとの業務提携に基づき、指定管理社である(株)大宣からの依頼により会員(ガイド)を派遣 ・見学者(公社)日本建築家協会九州支部大分地域会30名に対し、建築物について詳細に解説
R5.2.25	武道スポーツセンター見学ガイド	レゾナック武道スポーツセンター	3名 (ガイド: 井上顧問、 江藤、平田)	《行政協力》 ・大分県武道スポーツセンターとの業務提携に基づき、指定管理社である(株)大宣からの依頼により会員(ガイド)を派遣 ・見学者: 山口県建築士会青年部25名に対し、建築物について詳細に解説

<昇降機等定期検査報告推進委員会>

昇降機の安全な維持、保全に資する定期報告業務の充実を図る事項。

日時	会議名	場所	出席者	概要
R4.9.20	定期調査・検査報告関係団体連絡会議	東京都	2名	①定期報告実施にかかる現状調査票について ②各団体からの提案議題について ③分科会(昇降機分科会、特定建築物分科会)
R4.10.20 ~10.21	昇降機等定期検査報告関係団体実務担当職員研修	東京都	1名	①昇降機等の定期検査報告業務に従事する実務者を対象とした研修
R4.11.29	第1回委員会	事務局 会議室	対面7名	①昇降機センターの運営について ②令和4年度「定期調査・検査報告関係団体連絡会議」の報告 ③昇降機定期検査報告書における「要是正」の対応について ④その他(職員の交代)

<建築士試験・登録対策委員会、CPD・専攻建築士制度委員会(合同委員会)>

建築士試験、登録及び専攻建築士認定等に関する受託業務の適正な運営を図る事項。

日時	会議名	場所	出席者等	概要
R4.7.3	二級建築士学科試験	県立芸術文化短期大学	監理員 13名 補助員 3名	実受験者数: 158名 (合格者 62名 38.99% < 全国 42.8% ※学科のみ)
R4.7.24	一級・木造建築士学科試験	県立芸術文化短期大学	監理員 14名 補助員 3名	(一級) 実受験者数: 160名 (合格者 30名 18.10% > 全国 21.0% ※学科のみ) (木造) 実受験者数: 2名 (合格者 0名 0.0% < 全国 62.6% ※学科のみ)
R4.9.11	二級建築士設計製図試験	県立芸術文化短期大学	監理員 12名	実受験者数: 84名 (合格者 47名 56.00% > 全国 52.5% ※製図合格率)
R4.10.9	一級・木造建築士設計製図試験	県立芸術文化短期大学	監理員 9名	(一級) 実受験者数: 56名 (合格者 12名 21.4% < 全国 33.0% ※製図合格率) (木造) 実受験者数: 0名 (合格率 全国 59.0% ※製図合格率)

<青年・女性委員会>

青年女性両委員会統合後の活動の活性化を目的とする会議、研修会等の事項。

日時	会議名	場所	出席者	概要
R4.4.27	第1回委員会	事務局 会議室 (WEB併用)	対面4名 WEB5名	①全国青年委員長会議報告 ②役員改選について ③地域実践活動発表について ④令和4年度「建築士の集い(長崎大会)」について ⑤その他、今後の予定について

R4. 6.10	総 会	コンパル ホ ール	対面 7名 WEB 2名	①令和3年度事業報告及び収支報告 ②令和4年度事業計画及び収支予算 ③役員改選について ④その他
R4.11.26	第 2 回 委 員 会	香々地青少 年の家 (WEB 併用)	対面 8名 WEB 2名	①九プロ青年女性協議会第2回運営委員会報告 ②「おおいたの建築素材マップ」の作成について ③今年度事業実施状況について ④九州ブロック会員増強助成金対象の事業について ⑤来年度の事業計画・行事予定について ⑥次年度以降のおおいた建築セミナーの開催地について ⑦その他、今後の予定について
R5. 1.20	第 3 回 委 員 会	J:com ホルトホー ル大分 (WEB 併用)	対面 10名 WEB 6名	①全国青年委員長会議について ②令和5年度「おおいた建築セミナー」の開催地について ③令和5年度青年女性委員会 役員について ④その他、今後の予定について

<建築物グリーン化促進事業推進小委員会>

大分県からの受託事業である「建築物グリーン化促進事業」の実現を図る事項。

日 時	会 議 名	場 所	出席者	概 要
R4. 3.22	第 1 回 小委員会	コンパル ホ ール	対面 8名	発注者(大分県)説明、質疑応答、今後のスケジュール、ZEB 対応建築物の見学会、定例会の設定
R4. 4.21	第 2 回 小委員会	コンパル ホ ール	対面 10名	第1回の確認、具体作業提案シートの内容説明と確認、今後 のおおまかなスケジュール、ZEB対応建築物の見学会、各委 員作成資料の発表、次回定例会
R4. 5.19	第 3 回 小委員会	コンパル ホ ール	対面 10名	第2回の確認、提案シートの具体的な作業結果報告、「建築 関連団体・機関の協議場の開催に向け事前の質問の案」、我 が家のCO2排出量集計結果等、事例について、今後のスケ ジュールZEB対応建築物の見学会、次回定例会
R4. 6.15	第 4 回 小委員会	コンパル ホ ール	対面 8名 WEB 2名	第3回の確認、提案シートの具体的な作業結果報告、建築物 グリーン化とは、建築関連団体とのネットワーク構築に向け た事前質問案、受託内容の確認・協議、今後のスケジュール、 ZEB対応建築物の見学会、次回定例会
R4. 7.21	第 5 回 小委員会	コンパル ホ ール	対面 7名 WEB 1名	第4回の確認、今年度事業・来年度事業、技術者向け研修会 及び県民フォーラム案の検討、役割分担について、建築物グ リーン化とはの修正案の説明、今後のスケジュール、そのた 他、次回定例会
R4. 8.18	第 6 回 小委員会	コンパル ホ ール	対面 7名	第5回の確認、建築関連団体とのネットワーク構築につい て、第1回技術者研修会について、ホームページ作成、事例 集作成、推進スケジュール、次回定例会
R4. 9. 8	第 7 回 小委員会	コンパル ホ ール	対面 8名 WEB 1名	第6回の確認、建築関連団体とのネットワーク会議につい て、第1回技術者研修会について、ホームページ作成、事例 集作成、次回定例会
R4.10.20	第 8 回 小委員会	コンパル ホ ール	対面 8名	第7回の確認、建築関連団体とのネットワーク会議につい て、第1回技術者研修会について、県民向けフォーラム、久 留米市への視察、ホームページ作成、事例集作成、その他、 次回定例会
R4.11.17	第 9 回 小委員会	コンパル ホ ール	対面 10名	第8回の確認、和田組本社ビル視察報告、第2回建築関連団 体とのネットワーク会議について、第2回技術者研修会につ いて、県民向けフォーラム、ホームページ作成、事例集作成、 次回定例会
R4.12. 8	第10回 小委員会	コンパル ホ ール	対面 9名	第9回確認、第2回ネットワーク会議、第2回技術者向け研 修会、県民フォーラム、ホームページ、事例集、その他、次 回定例会
R5. 1.12	第11回 小委員会	コンパル ホ ール	対面 10名 WEB 1名	第10回確認、第2回技術者向け研修会、県民フォーラム、 事例集、委託業務仕様書の確認、ホームページ案、その他、 次回定例会
R5. 2. 9	第12回 小委員会	コンパル ホ ール	対面 11名 WEB 1名	第11回確認、ダイキン見学会報告、県民フォーラム、事例 集、ホームページ案、委託業務成果のとりまとめ、 次回定例会

R5. 3.23	第13回 小委員会	コンパル ホー ル	対面 7名	第12回確認、令和4年度報告、令和5年度の取組について、 よろず建築相談員セミナー及び講師派遣依頼、 次回定例会
R4. 9.15	第1回 ネットワーク 会議	コンパル ホー ル	出席者 43名	①建築物省エネ法の改正内容及び建築物グリーン化促進事業の概要(県：入船真輝氏)、②建築物グリーン化とは(板場奈美副委員長)、③事前アンケートの集計結果について、④技術者向け研修会及び県民フォーラムについて(事務局)、⑤質疑応答
R4.12.15	第2回 ネットワーク 会議	J：COM ホルトホー ル大分	出席者 38名	①建築物グリーン化促進事業の進捗状況・事例集(野口浩平委員)・ホームページ(板場奈美副委員長)・研修会とフォーラム(末成祐二委員長)、②各団体や機関からの情報提供、③質疑応答、④その他
R4.10. 7	第1回 技術者向け研 修会 《YouTube》	大分 センチュリ ーホテル	参加者 58名	①建築物グリーン化促進事業の推進に向けて(末成祐二委員長)、②待ったなしの建築物の省エネ化(県：二宮正治氏)、③環境に配慮した建築物の計画の視点と評価指標(板場奈美副委員長)④県内初の ZEB 社屋の建築概要とランニングの実績(㈱日本電工 岡田司朗氏、岡田建築設計事務所 岡田宏基(株)幸建設 幸孝文氏)
R5. 1.20	第2回 技術者向け研 修会 《YouTube》	J：COM ホルトホー ル大分	参加者 48名	①建築物グリーン化促進事業の推進状況及び本日の研修について(末成祐二委員長)、②中小規模建築物の最新の省エネ事例について((有)ZO 設計室 柿沼整三氏)、③省エネ適判申請の留意事項((一財)大分県建築住宅センター企画住情報課 後藤竜太郎氏)
R5. 2.19	県民向け フォーラム 《YouTube》	トキハ会館 ローズの間	参加者 84名	テーマ：「からだと家計にやさしい住まいの省エネセミナー」 ①講演会(近畿大学副学長 岩前篤氏)、②トークセッション(岩前篤氏、大分大学教授 富来礼次氏、住宅金融支援機構九州支店長 佐藤孝行氏、日本ハウジング(株)社長 馬場鉄心氏、進行：三浦逸朗委員)
R4. 4.19	見学会	鬼塚電気工 業(株)社屋	参加者 13名	代表者からの説明、本社屋の内外視察
R4. 7.19	見学会	日本電工(株) 社屋	参加者 9名	代表者からの説明、本社屋の内外視察
R4.11. 1	見学会	久留米市 庁舎等	参加者 12名	環境部庁舎、中央図書館の内外視察、担当者からの説明
R4.11. 7	見学会	和田組(株) 社屋	参加者 5名	担当部長からの説明、本社屋の内外視察
R5. 2. 8	見学会	ダイキン HVAC ソリ ューション 九州(株)	参加者 10名	担当者からの説明、本社屋の内外視察

★その他、委員会活動に属しない県内研修会、講習会等の開催等

<全国大会>

日時	名称	場所	参加者	概要
R4.10.14	第64回建築士会全国大会「秋田大会」	あきた芸術劇場ミルハス	参加者 34名	セッション：青年委員会、女性委員会、景観・街中(空き家)まちづくり、福祉まちづくり、防災まちづくり、歴史まちづくり、木の建築賞、環境部会、木のまちづくり、情報部会

<建築セミナー>

日 時	名 称	場 所	参加者	概 要
R4.11.26	建築セミナー in 高田 (Hosted by Beppu)	豊後高田市 香々地町 「少年自然 の家」	参加者 54 名	講演：「屋山城主吉弘統幸と大友氏の興亡」 榮法寺前住職 大畑雅英氏 分科会：①昭和の町写真大会、②香り×別府竹細工で用の美 体験、③昭和×別府竹細工で用の美体験

<建築士定期講習の実施>

建築士法第 22 条に基づく定期講習を国の登録講習機関（公益財団法人建築技術教育普及センターから受託し実施しているもの。（一社）大分県建築士事務所協会と共催で実施）

日 時	講 習 名	場 所	受講者	概 要
R4. 6.21	建築士定期講習	大分職業訓練 センター	35 名	受講説明、講義、修了考査 <事務所協会担当>
R4. 9.14	建築士定期講習	大分職業訓練 センター	24 名	受講説明、講義、修了考査 <事務所協会担当>
R4.12.13	建築士定期講習	大分職業訓練 センター	22 名	受講説明、講義、修了考査 <建築士会担当>
R5. 3.15	建築士定期講習	大分職業訓練 センター	17 名	受講説明、講義、修了考査 <建築士会担当>

<監理技術者講習の実施>

建設業法第 26 条第 2 項により定められた講習を国の登録講習機関（公益社団法人日本建築士会連合会）から受託し実施しているもの。

日 時	講 習 名	場 所	受講者	概 要
R4. 4.13	監理技術者講習	事 務 局 会 議 室	1 名	受講説明、講義、修了考査
R4. 5.11	監理技術者講習	事 務 局 会 議 室	4 名	受講説明、講義、修了考査
R4. 6. 8	監理技術者講習	事 務 局 会 議 室	3 名	受講説明、講義、修了考査
R4. 8.10	監理技術者講習	事 務 局 会 議 室	3 名	受講説明、講義、修了考査
R4. 9.14	監理技術者講習	事 務 局 会 議 室	1 名	受講説明、講義、修了考査
R4.11. 9	監理技術者講習	事 務 局 会 議 室	1 名	受講説明、講義、修了考査
R4.12.14	監理技術者講習	事 務 局 会 議 室	2 名	受講説明、講義、修了考査
R5. 1.11	監理技術者講習	事 務 局 会 議 室	2 名	受講説明、講義、修了考査
R5. 3. 8	監理技術者講習	事 務 局 会 議 室	1 名	受講説明、講義、修了考査

<その他講習会、研修会の実施>

日 時	講 習 名	場 所	受 講 者	概 要
R4.10.18	「増改築相談員」 資格取得研修会	コンパル ホ ー ル	建築士会申込 新規 2名 更新 4名	主催：(公社)住宅リフォーム・紛争処理支援センター 共催：大分県建設合同労働組合 大分県室内装飾事業協同組合 1) 一般知識編1 総論・相談・工事の進め方 2) 一般知識編2 性能向上リフォーム 住宅の点検と補修 設備のリフォーム 3) トラブル事例とその対応 4) 介護保険における住宅改修・実務解説 5) 関連融資・住宅の税金 6) 最近のトピック、関連法規・制度 7) 考査 士会派遣講師：浅野健治氏 (株)浅野建設
R4.10.5	既存住宅状況調査 技術者講習 (新規講習)	事 務 局 会 議 室	1名	①DVD講習 ②講師講習 講師：衛藤祐介氏 (MCS 環境計画一級建築士事務所)
R4.11.11 R5.1.26	既存住宅状況調査 技術者講習 (更新講習)	大分職業訓練 センター	0名	※受講者なしの為未実施
R4.4 ～R5.3	既存住宅状況調査 技術者講習 (新規講習) (更新講習)	オンライン	新規 5名 更新 2名	講習動画視聴～修了考査まで、オンラインにより受講者各自で受講

九州ブロック関係及び連合会関係会議等への参加

①建築士会九州ブロック関係会議等への参加

日 時	会 議 ・ 研 修 名	場 所	出 席 者	概 要
R4.4.16	青年・女性建築士 協議会第1回 役員会	福 岡 市 Web 併用	光井青年委員 長、高橋共同 代表他 4名 (内WEB1名)	①連合会報告(青年委員会・女性委員会) ②「令和4年度建築士の集い 長崎大会」について ③各委員会(運営、情報、会員増強)会議 ④その他
R4.6.16	九州ブロック会 会計監査	那 覇 市	松崎九州ブロ ック会事務局 長、職員1名	①令和3年度事業報告、決算報告及び監査 ②引継ぎ事項打ち合わせ(暫定)
R4.6.24	九州ブロック会 総会	長 崎 市	井上九州ブロ ック会会長 幸会長 松崎九州ブロ ック会事務局 長、職員1名	①九州ブロック会規定の一部改訂について ②前回会長会議報告 ③令和3年度事業報告、決算報告及び監査報告 ④令和4年度事業計画(案)及び収支予算(案)につ いて ⑤建築士会全国大会鹿児島大会について ⑥建築士会九州・沖縄建築作品賞について ⑦九州ブロック会災害対策特別会計規約(案)について ⑧九州ブロック会旅費規約について ⑨各県士会提出議題に対する質疑応答について ⑩九州ブロック会行事開催及び役員担当予定表(案) について ⑪連合会報告及び連絡事項 ⑫その他

R4. 6. 25	役員会「九州まちづくり会議」	長崎市	梶田連合会 委員、 松崎おおいた 地域貢献・ まちづくり 委員長	①令和3年度活動報告 ②令和4年度活動計画 ③各県建築士会からの報告 ④連合会からの報告 ⑤役員の変替（大分士会⇒沖縄士会） ⑥その他情報交換等
R4. 6. 25	青年・女性建築士 協議会第1回 運営委員会	長崎市	後藤青年委員 長、高橋共同 代表 他4名	①新旧役員の変替について ②「令和5年度 建築士の集い 佐賀大会」について ③委員会分け、各委員会（運営、情報、会員増強）会議 ④その他
R4. 6. 25	建築士の集い	長崎市	参加者 35名	①記念講演 ②地域実践活動の発表 ③分科会への参加 ④意見交換等
R4. 7.26	建築士登録機関等 連絡協議会	福岡市	松崎専務理事 兼事務局長、 職員1名	《連合会登録部による説明会》 ①免許登録マニュアルに関する説明及び意見交換会 ②その他
R4. 9.16	九州ブロック会事 務局長・事務局 職員会議	熊本市	松崎専務理事 兼事務局長、 職員1名	①各県提出議題協議 ②その他
R4. 9.22	九州まちづくり 会議	WEB会議	松崎おおいた 地域貢献・ まちづくり 委員長、 梶田委員	①九州まちづくり塾 in 人吉について ②次年度の九州まちづくり塾開催候補地について ③各県からの報告 ④連合会からの報告
R4.11.12	青年・女性建築士 協議会第2回 運営委員会	佐賀市	高橋共同代表 他5名 (内、WEB1名)	①連合会青年委員会報告、女性委員会報告 ②「建築士の集い（長崎大会）」報告 ③「建築士の集い（佐賀大会）」について ④各委員会（運営、情報、会員増強）会議 ⑤その他
R4.11.30	建築士登録機関等 連絡協議会	福岡市	松崎専務理事 兼事務局長、 職員1名	《連合会登録部による説明会》 ①免許登録マニュアルに関する説明及び意見交換会 ②その他
R4.12. 3 ～12. 4	九州まちづくり塾 in 人吉	熊本県 人吉市	松崎おおいた 地域貢献・ まちづくり 委員長、 梶田委員	テーマ「ばってん ここに生きる－災害復興と私たち 建築士の役割」 ・12/3 ①災害復旧の取り組み事例（3例）発表 ②討論 ・12/4 ③オプションツアー「人吉球磨復興のいま」
R4.12. 9	第1回 九州ブロック会 会長会議	那覇市	幸会長	①令和4年度事業報告及び中間収支報告 ②連合会「建築作品賞」の九州・沖縄会員応募作品の 展示について ③各県提出議題協議 ④その他

R5. 3. 3	第 2 回 九州ブロック会 会長会議	宮 崎 市	幸会長 光井九プロ青 年協議会会長	①令和4年度第1回会長会議報告 ②令和4年度事業報告及び中間収支報告 ③「建築士の集い 長崎大会」報告 ④会員増強活動費報告について ⑤鹿児島県全国大会助成金について ⑥青年女性協議会_会員増強予算(案)について ⑦令和5年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ⑧九州作品展について ⑨各県提出議題協議 ⑩その他
----------	--------------------------	-------	-------------------------	--

②日本建築士会連合会会議関係

連合会理事会、総務・企画委員会、青年委員会、女性委員会、まちづくり委員会等への参加

日 時	会 議 名	場 所	出席者	概 要
R4. 6. 2	第53回 定例理事会	東 京 都 (対面・WEB 併用)	井上連合会 理事	①令和3年度事業報告について ②令和3年度収支決算について ③賛助会員の入会承認について ④令和4・5年度連合会各種委員会委員の改選について ⑤第64回建築士会全国大会「あきた大会」大会宣言について ⑥70周年記念第64回建築士会全国大会(あきた大会)における永年勤続職員表彰のご推薦について ⑦「建築士会の災害対応2022改訂版」について ⑧後援名義について
R4. 6.21	第54回 定例理事会	東 京 都 (対面・WEB 併用)	井上連合会 理事	①「会長、副会長、専務理事、常務理事」の選任について ②常勤役員の報酬について
R4. 6.21	令和4年度 通常総会	東 京 都 (対面・WEB 併用)	井上連合会 理事、 幸会長	①令和3年度事業報告及び決算承認の件 ②任期満了による役員改選の件 ③令和4年度事業計画及び予算報告の件 他
R4. 7.15	第55回 臨時理事会	東 京 都 (対面・WEB 併用)	井上連合会 理事	①定款第28条の規定による顧問の選任について ②細則第16条の規定による経理担当理事の選任について ③定款第50条及び細則第9条、10、11条の規定による各種委員会委員長、委員の選任について ④賛助会員の入会について
R4. 7.17 ~7.18	全国女性建築 士連絡協議会	東 京 都 (対面・WEB 併用)	高橋女性 委員長他 参加者3名	テーマ「未来へつなぐ居住環境づくり」 ~これからの快適で健康な住まい~ ①全体会/分科会 ②活動報告(愛知・奈良・大阪) ③被災地報告(岩手) ④基調講演マ「これからの快適で健康な住まい」 ・ウィズコロナ時代の住まいと換気のあり方・住まいの省エネと快適・脱炭素時代の住まい ・住環境と睡眠 よく眠れる家・これからの健康な住まい 講師：早稲田大学理工学術院創造理工学部建築学科教授 田辺新一 氏

R4.10.13	第56回 定例理事会 (理事士会長 合同会議)	東京都 (対面・WEB 併用)	井上連合会 理事、幸会 長	①第64回建築士会全国大会「あきた大会」における表彰者 について ②令和6年度建築士会全国大会(鹿児島大会)の開催につ いて ③日本建築士会連合会建築作品賞第2回審査結果及び審査 委員について ④後援名義について
R5.1.19	第57回 定例理事会	東京都 (対面・WEB 併用)	井上連合会 理事	①令和5年度予算(案)および令和5年度事業計画(案)に ついて ②第65回建築士会全国大会しずおか大会予算(案)につ いて ③建築士賠償責任保険(けんばい)のオプション新設につ いて ④電子取引データの訂正及び削除防止に関する事務処理規 程について ⑤講演会に係る建築士会への委託費について(案) ⑥賛助会員の入会について ⑦後援名義について
R5.2.6	令和4年度 「全国職員会 議」	東京都	松崎専務理 事兼事務局 長 他職員1名	①令和5年度事業計画について ②建築士免許登録事務等について ③令和4年度事業助成等について ④各種講習会について ⑤全国大会開催日程 ⑥建築作品賞、建築甲子園 ⑦連合会理事会・総会の開催日程 ⑧けんばいについて ⑨その他
R5.3.4 ～3.5	令和4年度 「全国青年委 員長会議」	東京都 (対面・WEB 併用)	後藤青年 委員長	テーマ：『真のリーダーを目指せ！～新たな時代に立ち 向かうリーダーシップ研修～』 ・委員長会議 ・研修会
R5.3.10 ～3.11	第31回 「まちづくり 会議」 令和4年度 「全国まちづ くり委員長会 議」	東京都	松崎おおい た地域貢献・ まちづくり 委員長 末成祐二同 チームリー ダー	・第1日目 ①「谷中」と「千住」のまち歩き ②事例報告3例 ・第2日目(全国まちづくり委員長会議) ①近角会長挨拶、講演 ②ワークショップ ③まちづくり委員長会議
R5.3.16	第58回 定例理事会	東京都	井上連合会 理事	①第12回まちづくり賞の実施について ②第14回高校生の「建築甲子園」の実施について ③第18回木の建築賞の実施について ④第64回建築士会全国大会あきた大会の決算について ⑤第65回建築士会全国大会しずおか大会における各表彰 候補者の推薦について ⑥臨時理事会の開催について ⑦後援名義等の使用許可について

<各種表彰者>

◎令和4年建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰 石井鏡成氏 (大分支部)  
<令和4年7月11日 国土交通省にて受賞>

◎令和4年大分県功労者知事表彰 養父信義氏 (日田支部)  
<令和4年11月3日 受賞>

◎令和4年度建築士会連合会会長表彰 後藤悟氏 (大分支部)  
竹尾憲和氏 (大分支部)  
渡邊賢一氏 (宇佐支部)  
<令和4年10月14日第64回建築士会全国大会秋田大会にて受賞>

◎令和4年度伝統的技能者表彰 佐伯直氏 (佐伯市在住)  
(職種: 曳家)  
<令和4年10月14日第64回建築士会全国大会秋田大会にて受賞>

<物故者>

令和4年度に2名の会員がご逝去されました。

生前の建築士会へのご功績を偲び、心からご冥福をお祈り申し上げます。

令和4年	9月	大分支部	野村政夫様
令和5年	1月	日田支部	鈴木孝幸様

第2号議案 令和4年度決算の承認の件（決議事項）

## 貸借対照表

令和 5年 3月 31日 現在

(単位：円)

科目	決算額	前年度決算額	増減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	19,183,542	23,140,703	△ 3,957,161
売掛金	995,000	1,053,000	△ 58,000
未収金	9,944,198	1,300,150	8,644,048
流動資産合計	30,122,740	25,493,853	4,628,887
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
建物付属設備（特）	731,592	818,424	△ 86,832
敷金（特）	2,331,600	2,331,600	0
公益目的事業費用積立金	28,500,000	30,500,000	△ 2,000,000
公益目的保有資産積立金	22,000,000	22,000,000	0
ヘリテージマネージャー育成積立金	200,000	200,000	0
特定資産合計	53,763,192	55,850,024	△ 2,086,832
(3) その他固定資産			
什器備品	305,709		305,709
ソフトウェア(定期報告システム)	88,128	154,224	△ 66,096
その他固定資産合計	393,837	154,224	239,613
固定資産合計	54,157,029	56,004,248	△ 1,847,219
<b>資産合計</b>	<b>84,279,769</b>	<b>81,498,101</b>	<b>2,781,668</b>
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	3,579,807	1,108,931	2,470,876
未払法人税等	102,800	105,300	△ 2,500
未払消費税等	1,048,200	338,400	709,800
預り金	342,579	117,127	225,452
他会計短期借入金	0	0	0
流動負債合計	5,073,386	1,669,758	3,403,628
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
<b>負債合計</b>	<b>5,073,386</b>	<b>1,669,758</b>	<b>3,403,628</b>
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
寄附金	200,000	200,000	0
指定正味財産合計	200,000	200,000	0
2. 一般正味財産	79,006,383	79,228,343	△ 221,960
<b>正味財産合計</b>	<b>79,206,383</b>	<b>79,828,343</b>	<b>△ 621,960</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>84,279,769</b>	<b>81,498,101</b>	<b>2,781,668</b>

貸借対照表内訳表  
令和5年3月31日現在

(単位：円)

科目	公益1会計	公益2会計	公益共通	公益小計	収益事業等会計	法人会計	内部取引	合計
<b>I 資産の部</b>								
1. 流動資産								
現金預金	2,448,529	4,040,672		6,489,201	5,461,415	7,232,926	0	19,183,542
売掛金	0	0	0	0	995,000	0	0	995,000
未収金	123,893	8,884,700	0	9,008,593	0	935,605	0	9,944,198
他会計短期貸付金					4,485,666	97,233,395	△ 101,719,061	0
流動資産合計	2,572,422	12,925,372	0	15,497,794	10,942,081	105,401,926	△ 101,719,061	30,122,740
2. 固定資産								
(1) 基本財産								
基本財産合計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 特定資産								
建物付属設備(特)	219,475	438,956	0	658,431	73,161	0	0	731,592
敷金(特)	699,480	1,398,960	0	2,098,440	233,160	0	0	2,331,600
公益目的事業費用積立金	0	0	28,500,000	28,500,000	0	0	0	28,500,000
公益目的保有資産積立金	0	0	22,000,000	22,000,000	0	0	0	22,000,000
ヘリテージマネージャー育成積立金	0	200,000	0	200,000	0	0	0	200,000
特定資産合計	918,955	2,037,916	50,500,000	53,456,871	306,321	0	0	53,763,192
(3) その他固定資産								
什器備品	0	305,709	0	305,709	0	0	0	305,709
ソフトウェア(定期報告システム)	0	0	0	0	88,128	0	0	88,128
その他固定資産合計	0	305,709	0	305,709	88,128	0	0	393,837
固定資産合計	918,955	2,343,625	50,500,000	53,762,580	394,449	0	0	54,157,029
資産合計	3,491,377	15,268,997	50,500,000	69,260,374	11,336,530	105,401,926	△ 101,719,061	84,279,769
<b>II 負債の部</b>								
1. 流動負債								
未払金	100,670	2,576,696	0	2,677,366	688,600	213,841	0	3,579,807
未払法人税等	0	0	0	0	102,800	0	0	102,800
未払消費税等	0	0	0	0	0	1,048,200	0	1,048,200
預り金	97,600	0	0	97,600	4,000	240,979	0	342,579
他会計短期借入金	16,554,409	99,623,631	△ 14,458,979	101,719,061	0	0	△ 101,719,061	0
流動負債合計	16,752,679	102,200,327	△ 14,458,979	104,494,027	795,400	1,503,020	△ 101,719,061	5,073,386
2. 固定負債								
固定負債合計	0	0	0	0	0	0	0	0
負債合計	16,752,679	102,200,327	△ 14,458,979	104,494,027	795,400	1,503,020	△ 101,719,061	5,073,386
<b>III 正味財産の部</b>								
1. 指定正味財産								
寄付金		200,000		200,000				200,000
指定正味財産合計		200,000		200,000				200,000
2. 一般正味財産	△ 13,261,302	△ 87,131,330	64,958,979	△ 35,433,653	10,541,130	103,898,906	0	79,006,383
正味財産合計	△ 13,261,302	△ 86,931,330	64,958,979	△ 35,233,653	10,541,130	103,898,906	0	79,206,383
負債及び正味財産合計	3,491,377	15,268,997	50,500,000	69,260,374	11,336,530	105,401,926	△ 101,719,061	84,279,769

# 財 産 目 録

令和5年3月31日現在 (単位:円)

資産の部		金	額
<b>1. 流動資産</b>			<b>30,122,740</b>
普通預金	大分銀行(本部)	17,659,627	19,068,089
	大分銀行(支部)	999,563	
	ゆうちよ銀行	408,899	
現金		115,453	115,453
未収入金	正佐伯支部・大分支部・中津支部 会費・雑費収入	263,200	9,944,198
	賛助別府支費収入	12,500	
	受託収入(定期講習) 令和4年度第4四半期分((公社)日本建築士会連合会)	96,299	
	受託収入(一級建築士免許登録事務) (公社)日本建築士会連合会	27,594	
	資料・通信費等(1月~3月)負担分 (一社)大分県建築構造技術センター	659,905	
	受託収入(まちづくり・調査研究) 早吸日女神社修復前調査委託業務(小野真一郎)	2,504,700	
	受託収入(まちづくり・調査研究) 杵築市天理教・田川家調査委託業務(杵築市)	396,000	
	受託収入(安全・安心建築物) 令和4年度建築物グリーン化促進事業委託業務(大分県)	5,918,000	
	雑収入(地域貢献事業) 空き家マッチングチーム協力金(NPO法人空き家サポートおおい)	66,000	
	昇降機等定期報告事務手数料(売掛金) (東芝エレベーター(株)他)	995,000	
<b>2. 固定資産</b>			<b>54,157,029</b>
建物付属設備	建物附属設備(間仕切り)	731,592	1,125,429
什器備品	什器備品(プロジェクター代)	305,709	
ソフトウェア	ソフトウェア(昇降機システム構築)	88,128	
普通預金 (公益目的事業積立金)	大分銀行(本部)	3,500,000	28,500,000
定期預金 (公益目的事業積立金)	大分銀行(本部)	25,000,000	
定期預金 (公益目的保有資産積立金)	三井住友信託銀行	10,000,000	22,000,000
定期預金 (公益目的保有資産積立金)	大分銀行(本部)	12,000,000	
寄付金 (HM育成積立金)	大分銀行(本部)	200,000	200,000
敷金	富士火災大分ビル	2,331,600	2,331,600
<b>資産合計(C)</b>			<b>84,279,769</b>
負債の部		金	額
<b>1. 流動負債</b>			<b>5,073,386</b>
未払金	水道光熱費(富士ファシリテイサーサービス(株))	60,936	3,579,807
	富士火災大分ビル電力基本・使用料金		
	通信運搬費(N T T 西日本)	14,634	
	インターネット・TEL・FAX使用料		
	印刷製本費・委員会費(富士フィルムBI大分(株))	43,942	
	コピー印刷代		
	通信運搬費(富士フィルムBI大分(株))	880	
	アンチウイルスソフト使用料		
	消耗器具備品費(カウネット)	2,704	
	消耗器具備品費(モノタロウ)	3,936	
	消耗器具備品費(日本建設設備昇降機センター)	684,420	
	消費報告		
	本部・支部事業費(日本郵便(株)送)	83,029	
	定期講習関係費・昇降機センター(ヤマト運輸(株))	5,500	
	書類送付		
	通信運搬費(佐川急便(株))	1,276	
	書類送付		
	委員会費・会議費・旅費交通費(大分県タクシーチケット事業協同組合)	5,200	
	本部・支部事業費(芳山憲祐他)	2,200,000	
	早吸日女神社修復前調査業務役務費		
本部・支部事業費(三ヶ尻勝・有田頼正)	374,000		
杵築市天理教・田川家調査業務委託費支払			
連絡協議会負担金((公社)日本建築士会連合会登録等連絡協議会)	51,200		
令和4年度下半期負担金			
定期講習委託費支払((一社)大分県建築士事務所協会)	48,150		
令和4年度第4期委託費支払			
未払法人税等(精算)	102,800	102,800	
未払消費税等(精算)	1,048,200	1,048,200	
預り金	二級・木造建築士登録申請手数料(年度内未申請の為)	97,600	342,579
	昇降機定期検査報告手数料(過払い分預り)	4,000	
	労働保険料等	45,646	
	未払源泉所得税	195,333	
<b>2. 固定負債</b>			<b>0</b>
<b>負債合計(F)</b>			<b>5,073,386</b>
<b>正味財産(G)=(C)-(F)</b>			<b>79,206,383</b>

### 正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	摘 要
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取入金金				
入会金収入	25,000	20,000	5,000	
受取入金金計	25,000	20,000	5,000	
受取会費				
正・準会員会費収入	10,060,800	10,446,400	△ 385,600	
賛助会員会費収入	562,500	560,000	2,500	
受取会費等計	10,623,300	11,006,400	△ 383,100	
事業収益				
講習会・研修会収入	533,770	924,470	△ 390,700	監理技術者、既存住宅状況調査技術者講習等
共済事業収入	145,037	129,589	15,448	けんばい、既存住宅保険、こうばい等広告宣伝費
広告収入	942,000	132,000	810,000	会員名簿登載等
図書等頒布収入	75,704	88,620	△ 12,916	契約約款販売、建築関係書籍手数料
CPD専攻建築士制度収入	662,500	575,200	87,300	CPD取得単位証明書発行
建築士試験等受託等収入	15,910,762	5,173,667	10,737,095	試験受託、木耐震、行政受託(G化等)、一級登録、定期講習
定期報告等事務手数料	12,035,000	11,909,000	126,000	エレベーター、小荷物専用昇降機
建築士登録申請手数料	937,800	1,026,800	△ 89,000	二級・木造建築士登録業務
雑収入	3,463,792	3,028,957	434,835	構造センター負担金収入等
事業収益計	34,706,365	22,988,303	11,718,062	
受取補助金等				
補助事業等収入	134,000	0	134,000	大分市文化・芸術活動推進補助金（関崎灯台イベント）
助成金収入	136,960	400,000	△ 263,040	連合会、九州ブロック会助成
受取補助金等収益計	270,960	400,000	△ 129,040	
雑収益				
受取利息	1,197	2,177	△ 980	
雑収益計	1,197	2,177	△ 980	
<b>経常収益計</b>	<b>45,626,822</b>	<b>34,416,880</b>	<b>11,209,942</b>	
(2) 経常費用				
事業費				
給与・賞与	9,471,553	9,633,360	△ 161,807	
退職共済掛金等	125,000	120,000	5,000	
法定福利費	1,619,177	1,595,253	23,924	
福利厚生費	438,716	429,670	9,046	職員交通費、健康診断等、お茶代
賃金	0	0	0	
旅費交通費	45,040	49,320	△ 4,280	建築士試験、役員交通費
通信運搬費	353,869	481,101	△ 127,232	電話、インターネット、郵送料等
減価償却費	163,469	152,928	10,541	建物附属設備、定期報告システム
消耗器具備品費	847,845	1,178,152	△ 330,307	文具、コピー用紙等事務用品、昇降機報告済証代
印刷製本費	608,689	469,385	139,304	コピー代、はがき印刷
渉外費	128,179	124,857	3,322	慶弔費、新聞広告掲載料等
水道光熱費	795,948	696,544	99,404	電気料(基本料、使用料)
賃借料	3,666,568	3,716,568	△ 50,000	家賃、共益費
保険料	92,370	94,130	△ 1,760	各種保険料
租税公課	1,582,500	1,017,900	564,600	地方税、消費税、印紙代等
負担金	3,789,690	3,870,890	△ 81,200	連合会、九州ブロック会
リース料	615,024	615,024	0	電話、コピー機、ネットセキュリティ (R3～)
会議費	1,503,568	865,631	637,937	総会、理事会、支部長事務局職員会議、九州ブロック会議等
委員会費	5,369,550	1,209,474	4,160,076	各委員会、G化小委員会等
青年女性委員会会費	1,415,297	306,490	1,108,807	建築セミナー、県委員会、九プロ会議、試験対策、公益事業等
講習会・研修会費	142,210	0	142,210	昇降機研修会等
会誌等発行費	754,116	694,309	59,807	「建築士おおいた」
補助事業等事業費	485,126	0	485,126	ヘリテージマネージャーステップアップ研修
図書費	79,273	115,472	△ 36,199	大分合同新聞、契約約款、書籍等
会員名簿作成費	561,000	0	561,000	会員名簿
会費	191,000	191,000	0	建協協、木推協等
定期講習関係費	156,757	281,004	△ 124,247	
登録関係事務費	143,969	91,801	52,168	一級、二級、木造建築士、登録機関連絡協議会出席
試験等委託事業費	263,769	456,120	△ 192,351	学科、製図試験対応費用(昨年度より受験者・監理補助員減)
建築士DB使用料	88,000	88,000	0	
免許証明書作成費	60,720	58,080	2,640	二級・木造建築士登録業務(連合会へ委託)
CPD専攻建築士登録費等	112,825	96,819	16,006	
全国大会参加費	293,000	0	293,000	秋田大会
本部・支部事業費	9,410,033	6,334,474	3,075,559	本部・支部公益事業、木耐震審査料、行政受託経費等
管理諸費	660,770	616,000	44,770	税理士顧問料
ホームページ管理費	36,300	46,200	△ 9,900	
雑費	75,062	77,020	△ 1,958	残高証明、振込手数料等
事業費計	46,145,982	35,772,976	10,373,006	
<b>経常費用計</b>	<b>46,145,982</b>	<b>35,772,976</b>	<b>10,373,006</b>	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 519,160	△ 1,356,096	836,936	
当期経常増減額	△ 519,160	△ 1,356,096	836,936	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
その他の経常外費用				
指定正味財産への振り替え(前期修正)				
経常外費用計				
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 519,160	△ 1,356,096	836,936	
他会計振替額	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	△ 519,160	△ 1,356,096	836,936	
法人税、住民税及び事業税	102,800	105,300	△ 2,500	
当期一般正味財産増減額	△ 621,960	△ 1,461,396	839,436	
一般正味財産期首残高	79,628,343	81,089,739	△ 1,461,396	
一般正味財産期末残高	79,006,383	79,628,343	△ 621,960	
II 指定正味財産増減の部				
受取寄附金				
受取寄附金(前期修正)	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	200,000	200,000	0	
指定正味財産期末残高	200,000	200,000	0	
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>79,006,383</b>	<b>79,828,343</b>	<b>△ 621,960</b>	

正味財産増減計算書内訳表

令和 4年 4月 1日 から令和 5年 3月 31日 まで

(単位：円)

<参考>

科 目	公益 1 会計	公益 2 会計	公益共通	小計	収益事業会計	その他事業会計	法人会計	合計	令和 4 年度 当初予算
<b>I 一般正味財産増減の部</b>									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
受取入金									
入会金収入	0	0	0	0	0	0	25,000	25,000	50,000
受取会費									
正・準会員会費収入	0	0	0	0	0	0	10,060,800	10,060,800	10,800,000
賛助会員会費収入	0	0	0	0	0	0	562,500	562,500	500,000
受取会費計	0	0	0	0	0	0	10,623,300	10,623,300	11,300,000
事業収益									
講習会・研修会収入	384,370	149,400	0	533,770	0	0	0	533,770	1,200,000
共済事業収入	0	0	0	0	0	0	145,037	145,037	100,000
広告収入	0	942,000	0	942,000	0	0	0	942,000	1,200,000
図書等頒布収入	0	0	0	0	0	0	75,704	75,704	100,000
C P D 専攻建築士制度収入	662,500	0	0	662,500	0	0	0	662,500	300,000
建築士試験受託等収入	3,360,562	12,550,200	0	15,910,762	0	0	0	15,910,762	12,730,000
定期報告等事務手数料	0	0	0	0	12,035,000	0	0	12,035,000	12,000,000
建築士登録申請手数料	937,800	0	0	937,800	0	0	0	937,800	1,100,000
雑収入	76,531	135,650	0	212,181	2	306,000	2,945,609	3,463,792	2,800,000
事業収益計	5,421,763	13,777,250	0	19,199,013	12,035,002	306,000	3,166,350	34,706,365	31,530,000
受取補助金等									
補助金収入	0	134,000	0	134,000	0	0	0	134,000	200,000
助成金収入	0	0	0	0	0	0	136,960	136,960	200,000
雑収益									
受取利息	49	37	0	86	67	0	1,044	1,197	2,000
<b>経常収益計</b>	<b>5,421,812</b>	<b>13,911,287</b>	<b>0</b>	<b>19,333,099</b>	<b>12,035,069</b>	<b>306,000</b>	<b>13,952,654</b>	<b>45,626,822</b>	<b>43,282,000</b>
(2) 経常費用									
事業費									
給与・賞与	3,889,932	3,124,334	0	7,014,266	1,777,455	0	679,832	9,471,553	9,570,000
退職共済掛金等	42,500	35,500	0	78,000	39,000	0	8,000	125,000	120,000
法定福利費	598,563	583,549	0	1,182,112	309,714	0	127,351	1,619,177	1,480,000
福利厚生費	165,325	153,292	0	318,617	82,007	0	38,092	438,716	450,000
旅費交通費	13,510	18,018	0	31,528	9,008	0	4,504	45,040	75,000
通信運搬費	73,870	147,745	0	221,615	119,942	0	12,312	353,869	450,000
減価償却費	26,050	62,640	0	88,690	74,779	0	0	163,469	50,000
消耗器具備品費	41,237	85,317	0	126,554	719,869	0	1,422	847,845	955,000
印刷製本費	118,327	384,566	0	502,893	76,214	0	29,582	608,689	470,000
渉外費	32,043	32,046	0	64,089	32,045	0	32,045	128,179	140,000
水道光熱費	159,190	557,163	0	716,353	79,595	0	0	795,948	630,000
賃借料	549,984	2,749,927	0	3,299,911	366,657	0	0	3,666,568	3,800,000
保険料	23,092	23,092	0	46,184	23,093	0	23,093	92,370	100,000
租税公課	209,299	656,914	0	866,213	570,168	0	146,119	1,582,500	1,448,000
負担金	757,937	1,136,908	0	1,894,845	0	0	1,894,845	3,789,690	4,000,000
リース料	92,253	461,269	0	553,522	61,502	0	0	615,024	550,000
会議費	0	0	0	0	0	0	1,503,568	1,503,568	1,200,000
委員会費	229,420	5,017,661	0	5,247,081	122,469	0	0	5,369,550	8,729,000
青年女性委員会費	141,530	1,273,767	0	1,415,297	0	0	0	1,415,297	1,050,000
講習会・研修会費	0	0	0	0	142,210	0	0	142,210	100,000
会誌等発行費	0	377,058	0	377,058	0	0	377,058	754,116	700,000
補助事業等事業費	0	485,126	0	485,126	0	0	0	485,126	200,000
図書費	23,780	47,566	0	71,346	7,927	0	0	79,273	130,000
会員名簿作成費	0	280,500	0	280,500	0	0	280,500	561,000	600,000
会費	28,200	84,600	0	112,800	64,100	0	14,100	191,000	188,000
定期講習関係費	156,757	0	0	156,757	0	0	0	156,757	300,000
登録関係事務費	143,969	0	0	143,969	0	0	0	143,969	100,000
試験等委託事業費	263,769	0	0	263,769	0	0	0	263,769	450,000
建築士 D B 使用料	88,000	0	0	88,000	0	0	0	88,000	88,000
免許証明書作成費	60,720	0	0	60,720	0	0	0	60,720	60,000
C P D 専攻建築士登録費等	112,825	0	0	112,825	0	0	0	112,825	80,000
全国大会参加費	0	146,500	0	146,500	0	0	146,500	293,000	300,000
本部・支部事業費	933,140	7,550,742	0	8,483,882	311,046	615,105	0	9,410,033	6,340,000
管理諸費	165,192	165,192	0	330,384	165,193	0	165,193	660,770	600,000
ホームページ管理費	0	18,150	0	18,150	0	0	18,150	36,300	50,000
雑費	15,133	42,372	0	57,505	17,557	0	0	75,062	50,000
事業費計	9,155,547	25,701,514	0	34,857,061	5,171,550	615,105	5,502,266	46,145,982	45,603,000
<b>経常費用計</b>	<b>9,155,547</b>	<b>25,701,514</b>	<b>0</b>	<b>34,857,061</b>	<b>5,171,550</b>	<b>615,105</b>	<b>5,502,266</b>	<b>46,145,982</b>	<b>45,603,000</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,733,735	△ 11,790,227	0	△ 15,523,962	6,863,519	△ 309,105	8,450,388	△ 519,160	△ 2,321,000
当期経常増減額	△ 3,733,735	△ 11,790,227	0	△ 15,523,962	6,863,519	△ 309,105	8,450,388	△ 519,160	△ 2,321,000
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用									
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 3,733,735	△ 11,790,227	0	△ 15,523,962	6,863,519	△ 309,105	8,450,388	△ 519,160	△ 2,321,000
他会計振替額			16,163,404	16,163,404	△ 6,163,404	0	△ 10,000,000	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 3,733,735	△ 11,790,227	16,163,404	639,442	700,115	△ 309,105	△ 1,549,612	△ 519,160	△ 2,321,000
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	102,800	0	0	102,800	102,800
当期一般正味財産増減額	△ 3,733,735	△ 11,790,227	16,163,404	639,442	597,315	△ 309,105	△ 1,549,612	△ 621,960	△ 2,321,000
一般正味財産期首残高	△ 9,527,567	△ 75,341,103	48,795,575	△ 36,073,095	11,475,656	△ 1,222,736	105,448,518	79,628,343	79,628,343
一般正味財産期末残高	△ 13,261,302	△ 87,131,330	64,958,979	△ 35,433,653	12,072,971	△ 1,531,841	103,898,906	79,006,383	79,006,383
<b>II 指定正味財産増減の部</b>									
受取寄付金									
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	200,000	0	200,000	0	0	0	200,000	200,000
指定正味財産期末残高	0	200,000	0	200,000	0	0	0	200,000	200,000
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>△ 13,261,302</b>	<b>△ 86,931,330</b>	<b>64,958,979</b>	<b>△ 35,233,653</b>	<b>12,072,971</b>	<b>△ 1,531,841</b>	<b>103,898,906</b>	<b>79,206,383</b>	

## 財務諸表に対する注記

令和 5年 3月31日 現在

### 1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法  
定額法によっている。
- (2) 消費税等の会計処理  
税込み方式としている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残額

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特 定 資 産				
建物付属設備	818,424	0	86,832	731,592
敷 金	2,331,600	0	0	2,331,600
公益目的事業費用積立金	30,500,000	0	2,000,000	28,500,000
公益目的保有資産積立金	22,000,000	0	0	22,000,000
ヘリテージマネージャー育成積立金	200,000	0	0	200,000
合 計	55,850,024	0	2,086,832	53,763,192

\* 公益目的事業費用積立金から¥1,000,000取り崩した。

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特 定 資 産				
建物付属設備	731,592	0	731,592	0
敷 金	2,331,600	0	2,331,600	0
公益目的事業費用積立金	28,500,000	0	28,500,000	0
公益目的保有資産積立金	22,000,000	0	22,000,000	0
ヘリテージマネージャー育成積立金	200,000	200,000	0	0
合 計	53,763,192	200,000	53,563,192	0

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(直接法により減価償却を行っている場合)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物付属設備	1,296,000	564,408	731,592
定期報告システム(ソフトウェア)	330,480	242,352	88,128
合 計	1,626,480	806,760	819,720

法人名：公益社団法人 大分県建築士会（公益）

**財務諸表附属明細書**

令和 5年 3月 31日 現在

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	該当なし				
	基本財産合計	0	0	0	0
特定資産	建物付属設備	818,424	0	86,832	731,592
	敷金	2,331,600	0	0	2,331,600
	公益目的事業費用積立金	30,500,000	0	2,000,000	28,500,000
	公益目的保有資産積立金	22,000,000	0	0	22,000,000
	ヘリテージマネージャー育成積立金	200,000	0	0	200,000
	特定資産合計	55,850,024	0	2,086,832	53,763,192

2. 引当金の明細

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
該当なし					

# 監査報告書

令和4年度決算書(貸借対照表・貸借対照表内訳表・財産目録・正味財産増減計算書・正味財産増減計算書内訳表・財務諸表に対する注記・財務諸表附属明細書)及び会計諸帳簿、関係書類等の監査を実施しましたが、正確かつ適正であることを認めます。

令和5年5月16日

監事 山本 哲



監事 大塚 文美



監事 平田 真一



第3号議案 令和5年度事業計画及び収支予算書の報告の件

## 令和5年度事業計画

### 1. 方針

公益目的事業を通して社会に貢献し、県民からの厚い信頼と期待に応える建築士会を目指し、「人とともに、暮らしとともに、地域とともに」ある公益社団法人としてのさらなる充実を図る。また、会員の品位の向上と業務の進歩改善を図り、会員一人ひとりが建築士会に所属することに誇りと意義を共有し、併せて相互の親睦と交流を深めることを念頭に一層の地域貢献活動の推進と着実な公益法人運営に努める。特に令和2年度の改正建築士法による試験・登録業務への対応、建築関連法規改正による業務環境の変化、さらに社会環境の変化にも的確に対応していく。

### 2. 事業活動

#### I. 公益目的事業 1: 建築士資格・資質向上・資格情報提供事業

- ・建築士の育成・資質向上の推進について建築士の試験、登録事務、定期講習会などを公正、的確に行う。また、新建築士試験・登録制度への的確な対応を行う。

##### ○公1-1: 建築士試験、登録及び専攻建築士認定等に関する事業

- (1) 一、二級・木造建築士試験業務
- (2) 一級建築士免許登録等業務（建築士会連合会への支援）
- (3) 二級・木造建築士免許登録等業務（大分県指定登録機関）
- (4) 建築士免許証明証交付
- (5) 専攻建築士・継続能力開発制度（CPD）の推進

##### ○公1-2: 建築士の資質の向上等に関する事業

- (1) 建築士定期講習（建築士法第22条の2に基づく定期講習）の実施
- (2) 監理技術者講習（建設業法第26条第4項に基づく講習）の実施
- (3) 建築士会技術研修（建築士法第22条の4に基づく研修）の実施
- (4) 既存住宅状況調査技術者講習の実施
- (5) 増改築相談員研修会の実施
- (6) 多様な課題に対応できる建築士の養成（歴史、景観、福祉、空き家、省エネ等）
- (7) 建築士をめざす人材の支援（新たな建築士制度に対応）
- (8) 大分県建築行政業務市町村支援等、新たな法制度などに的確に対応できる業務研修の実施
- (9) 特殊な工法を採用している県有施設について、建築関係技術者の視察に的確に対応できるガイドの育成に努める。

## II. 公益目的事業2: 安全・安心のまちづくり推進事業

- ・安心・安全な建築物の推進のために木造住宅等耐震診断審査支援、災害時の応急危険度判定、住家の被害認定調査のための人材育成、既存住宅の状況調査技術者(インスペクター)育成並びに建築物等定期検査報告制度などを推進する。また、環境に配慮したまちづくりの実現に向けて体制整備や技術者への啓発、周知事業を行う。
- ・まちづくり及び地域貢献活動の推進については地域に求められているまちづくり課題を把握し、地域住民・関連団体・行政と連携して活動を実施する。
- ・県民への建築関連情報の提供については住宅相談会、増改築相談、空き家相談など県民・市民の多様なニーズに応えるとともに地域イベントへの参加、建築士会ホームページや会報などにおいて建築士会の活動情報を提供する。

### ○公2-1: 安全・安心建築物の普及および環境に配慮したまちづくりの実現等に関する事業

- (1) 安全・安心建築物の普及・相談事業(相談・助言)
  - ・既存住宅状況調査等の研修、増改築相談業務並びに建築関係法令の周知・徹底等を図り安全・安心建築物の普及を推進する。
- (2) 建築構造に関する講演会及び技術力の向上のための研修等の事業(講座)
  - ・建築物の安全性確保に欠かせない建築物の耐震診断を普及・促進するための研修、木造住宅の耐震診断審査支援、建築構造設計・施工等に関する知識及び技術力の修得とスキルアップのための研修、建築物の見学等を行う。
- (3) 被災建築物応急危険度判定や住家の被害認定調査技術の習得と研修並びに災害発生時の派遣体制の整備事業(講座・調査)、被災建築物再建支援策の実施
  - ・熊本地震を契機に平成28年度に締結した大分県との応急危険度判定活動の災害支援協定に基づき、地震等の災害時に被災地の求めに応じて応急危険度判定活動を行う建築士の判定技術の研修や日常的な災害時連絡体制、必需携行品を備えるなどの派遣体制整備等を行う。
  - ・平成29年7月の九州北部豪雨や9月の台風18号災害を契機に締結した大分県との住家の被害認定調査活動の災害支援協定に基づき、地震や風水害等の災害時に被災地の求めに応じて住家の被害認定調査活動を行う建築士の調査技術の研修や日常的な連絡体制の整備等を行う。
  - ・各市町村で組織する災害ボランティアセンターに加盟し、平常時から被災建築物の再建に向けた準備活動を行う。
- (4) 環境に配慮したまちづくり事業
  - (a) 趣旨  
環境に配慮したまちづくりを実現するため、脱炭素を目的とする建築物

の省エネ性能向上や省エネ性能に精通した技術者育成、県民理解の向上に努める。

(b) 内容

- ・普及促進のためネットワーク体制を構築する。
- ・技術者への啓発を図るため事例集の作成や講演会・研修会を実施する。
- ・県民の意識を醸成するため情報発信やフォーラム等を開催する。
- ・県民の省エネ相談に的確に対応できる体制の整備を行う。

(c) 対象者

一般県民及び建築技術者等

(5) 行政との連携事業

- ・大分県建築物総合防災推進協議会との連携を図り、安全で安心な建築物の普及のための建築物防災週間への協力、木造住宅の耐震診断を普及促進、危険ブロック塀の安全点検相談対応など県及び市町村が行う補助事業等への協力、建築基準法の違反を防止する活動、建設リサイクル法のパトロールなど建築関係法令の周知と遵守を図る行政との連携を進める。

## ○公2-2:まちづくり及び地域貢献活動事業

(1) 景観整備機構として良好な景観の形成のための事業（調査・講座）

- ・景観法に基づく「景観行政団体」が大分県から市町村に移行したことから、良好な景観を実現するために「景観整備機構」として市町村から新たに指定を受ける必要があり、これを契機に地域の良好な景観を守り、育て、活かす活動を推進し、そのための専門家の養成を図る。

(2) 文化財建造物等の保存・活用のための専門家育成事業及び実践活動（調査・講座・活動）

- ・地域の歴史的建造物等の保存・活用を担うヘリテージマネージャー（文化財建造物等の保存活用専門家）のスキルアップ研修、気候風土適応住宅（建築物省エネ法対応の伝統的工法住宅）の調査研究、歴史的建造物委員会の活動のための調査研修等、法務部会の活動のための研修実践等（建築基準法第3条1項3号の運用）

(3) 県下各地域の特性に即したまちづくり事業を実施。（事業区分：県下全域）

(a) 文化及び科学技術の振興を目的とする事業

- ①歴史的建築物等の地域資源を活かした調査、まちづくり提案（調査）
- ②地域の町並み・商家等のボランティアガイド活動事業等（講座）
- ③歴史的建築物の保存・活用提案、調査・研究事業（相談・助言・調査）

(b) 災害の防止（地域社会の健全な発展）を目的とする事業

- ①災害時の建築士会と社会福祉協議会との連携（調査）

- ②建築・住宅の耐震性と防災セミナー開催等（講座）
- ③イベント等における耐震工法の展示、普及事業（相談・助言）

(c) 地域社会の健全な発展を目的とする事業

- ①空き家、空き店舗等の活用、リノベーション提案事業（調査）
- ②子供向け折り紙建築教室、木工教室の開催等（講座）
- ③工業高校生向け設計・施工体験等未来の建築士育成出前事業（講座）

(d) 一般消費者の利益の擁護又は増進を目的とする事業

- ①空き家等建築相談室、市民向け住宅セミナーを各支部の同日開催や定例化（相談・助言・講義）
- ②木造建築物の住宅の耐震診断等事業等（相談・助言）
- ③消費者が求める専門家情報の提供等（相談・助言）
- ④多発する建築トラブルや不正建築行為に対する相談体制を充実するため、紛争処理支援センターや弁護士会との連携を図る。

(4) 行政との連携事業

大分県木造住宅等推進協議会が行う「おおいた木の良さを活かした建築賞」等木造建築物の普及・促進を図る事業への協力。その他、県及び市町村が実施するまちづくり関係事業、地域振興を目的とした諸事業等、歴史的建造物調査事業等行政との連携・協力事業を推進する。

### ○公2-3: 建築関連情報提供事業

- (1) 会誌及び建築士おおいたの発行による一般消費者及び建築士へ情報提供。
- (2) ホームページの充実による一般消費者及び建築士に向けて情報発信。
- (3) 相談窓口の開設等による一般消費者への情報提供。

### Ⅲ. 収益事業: 建築物・昇降機等の定期報告に関する事業

・建築物、昇降機等に関する定期報告書等受託事業は、区分は収益事業ではあるが建築の安全な利用に欠かせない公益性の高い事業であり、所有者、管理者等への定期的な調査・検査・報告制度の推進に資する講習会などの啓発活動を行う。特に、昇降機の利用者の安全を目的にした閉じ込め事故の防止対策講習会や建築防火設備等の安全対策に対応した諸研修を実施する。

- (1) 定期報告書等の内容審査及び報告事務支援
- (2) 調査・検査資格者の技術の向上と適正な報告をするための研修会
- (3) 建築物、昇降機等の所有者、管理者等への定期報告制度の理解を深める啓発事業、講演会等の開催

#### IV. その他の事業(相互扶助等事業):会員の親睦・福利厚生事業

- (1) 会員向けの研修及び会員相互の親睦と情報交換の場づくり
- (2) 新たな建築士制度に対応した個人・企業・団体会員の加入促進
- (3) 青年女性建築士の活動、親睦交流の推進
- (4) 建築甲子園に参加する工業高校建築科生徒の支援活動
- (5) 建築士会関係団体（設計・施工・行政・教育機関等）との連携により公益目的事業の推進と会員相互の交流・親睦を図る。

#### V. 法人会計(管理部門)

- (1) 会務の適正な運営、公益法人財務基準の管理。
- (2) ・令和5年度開催予定の第65回建築士会全国大会静岡大会など、連合会が主催する諸行事への参加。  
・令和5年度に佐賀県で開催予定の建築士の集いや九州まちづくり会議、福岡県で開催予定の九州まちづくり塾等九州ブロック会の諸行事への参加。  
上記により会員相互の交流と自己研鑽を図る。

令和5年度 収支予算書  
自令和5年4月1日～至令和6年3月31日

(単位:円)

科目	公益目的事業会計			収益事業等会計	法人会計	令和5年度予算 合計	令和4年度予算 合計	増減
	公1 建築士試験・登録 等	公2 地域貢献・まちづく り等	小計	定期報告・福利厚 生事業等				
I 一般正味財産増減の部								
1 経常増減の部								
(1) 経常収益								
① 受取入会金								
受取入会金					40,000	40,000	50,000	-10,000
② 受取会費								
正・準会員会費収入					10,600,000	10,600,000	10,800,000	-200,000
賛助会員会費収入					600,000	600,000	500,000	100,000
③ 事業収益								
講習会・研修会収入	1,000,000	200,000	1,200,000			1,200,000	1,200,000	0
共済事業収入					100,000	100,000	100,000	0
広告収入		130,000	130,000			130,000	1,200,000	-1,070,000
図書等頒布収入					100,000	100,000	100,000	0
CPD専攻建築士制度収入	300,000		300,000			300,000	300,000	0
建築士試験等受託等収入	3,800,000	8,800,000	12,600,000			12,600,000	12,730,000	-130,000
定期報告事務手数料				12,100,000		12,100,000	12,000,000	100,000
建築士登録申請手数料	1,000,000		1,000,000			1,000,000	1,100,000	-100,000
雑収入				200,000		200,000	200,000	0
④ 受取補助金等収益								
補助金収入		200,000	200,000			200,000	200,000	0
助成金収入		400,000	400,000			400,000	200,000	200,000
受取寄附金								
⑤ 雑収益								
受取利息					2,000	2,000	2,000	0
雑収入					2,600,000	2,600,000	2,600,000	0
<b>経常収益合計</b>	<b>6,100,000</b>	<b>9,730,000</b>	<b>15,830,000</b>	<b>12,300,000</b>	<b>14,042,000</b>	<b>42,172,000</b>	<b>43,282,000</b>	<b>-1,110,000</b>
(2) 経常費用								
給与・賞与	3,800,000	2,950,000	6,750,000	2,420,000	600,000	9,770,000	9,570,000	200,000
法定福利費	590,000	480,000	1,070,000	410,000	100,000	1,580,000	1,480,000	100,000
福利厚生費	160,000	170,000	330,000	90,000	30,000	450,000	450,000	0
退職共済掛金等	36,000	30,000	66,000	48,000	6,000	120,000	120,000	0
賃金	0	0	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	100,000	1,200,000	1,300,000	1,200,000	100,000
旅費交通費	15,000	20,000	35,000	20,000	20,000	75,000	75,000	0
通信運搬費	100,000	180,000	280,000	150,000	20,000	450,000	450,000	0
減価償却費	15,000	30,000	45,000	5,000	0	50,000	50,000	0
消耗器具備品費	100,000	200,000	300,000	650,000	5,000	955,000	955,000	0
印刷製本費	100,000	350,000	450,000	50,000	20,000	520,000	470,000	50,000
渉外費	40,000	40,000	80,000	40,000	20,000	140,000	140,000	0
水道光熱費	150,000	450,000	600,000	50,000	50,000	700,000	630,000	70,000
賃借料	600,000	2,800,000	3,400,000	400,000	0	3,800,000	3,800,000	0
保険料	25,000	25,000	50,000	25,000	25,000	100,000	100,000	0
租税公課	50,000	1,298,000	1,348,000	80,000	20,000	1,448,000	1,448,000	0
負担金	800,000	1,200,000	2,000,000	0	2,000,000	4,000,000	4,000,000	0
リース料	150,000	400,000	550,000	50,000	0	600,000	550,000	50,000
委員会費	250,000	8,530,000	8,780,000	120,000	0	8,900,000	8,729,000	171,000
青年・女性委員会費	150,000	1,150,000	1,300,000	0	0	1,300,000	1,050,000	250,000
講習会・研修会等費	0	0	0	100,000	0	100,000	100,000	0
定期講習関係費	300,000	0	300,000	0	0	300,000	300,000	0
会誌等発行費	0	350,000	350,000	0	350,000	700,000	700,000	0
補助事業等事業費	0	200,000	200,000	0	0	200,000	200,000	0
全国大会参加費	0	150,000	150,000	0	150,000	300,000	300,000	0
図書費	40,000	60,000	100,000	30,000	0	130,000	130,000	0
会員等名簿作成費	0	0	0	0	0	0	600,000	-600,000
関係団体会費	30,000	90,000	120,000	60,000	20,000	200,000	188,000	12,000
登録関係事務費	100,000	0	100,000	0	0	100,000	100,000	0
試験等受託事業費	400,000	0	400,000	0	0	400,000	450,000	-50,000
建築士DB使用料	88,000	0	88,000	0	0	88,000	88,000	0
免許証明書作成費	50,000	0	50,000	0	0	50,000	60,000	-10,000
CPD専攻建築士登録費等	60,000	0	60,000	0	0	60,000	80,000	-20,000
本部・支部事業費	700,000	5,319,000	6,019,000	500,000	0	6,519,000	6,340,000	179,000
管理諸費	150,000	150,000	300,000	150,000	150,000	600,000	600,000	0
ホームページ管理費	0	25,000	25,000	0	25,000	50,000	50,000	0
雑費	13,000	35,000	48,000	2,000	0	50,000	50,000	0
<b>経常費用合計</b>	<b>9,062,000</b>	<b>26,682,000</b>	<b>35,744,000</b>	<b>5,550,000</b>	<b>4,811,000</b>	<b>46,105,000</b>	<b>45,603,000</b>	<b>502,000</b>
当期経常増減額	-2,962,000	-16,952,000	-19,914,000	6,750,000	9,231,000	-3,933,000	-2,321,000	-1,612,000

## その他会務報告

### < 建築士試験 >

- ・二級建築士学科試験 7月 2日(日) 於:大分県立芸術文化短期大学
- ・一級・木造建築士学科試験 7月23日(日) 於:大分県立芸術文化短期大学
- ・二級建築士製図試験 9月10日(日) 於:大分県立芸術文化短期大学
- ・一級・木造建築士製図試験 10月 8日(日) 於:大分県立芸術文化短期大学

### < 講習会・研修会 >

- ・「建築士定期講習」 7月19日、8月23日(中津市)、9月6日、10月24日、  
11月14日(日田市)、12月14日、6年1月17日、3月12日
- ・「監理技術者講習」 毎月第2水曜日 於:建築士会事務局
- ・「既存住宅状況調査技術者講習」 新規 11月22日  
更新 8月22日、6年1月16日
- ・「増改築相談員研修会」 11月1日

### < 当面の主な行事 >

- ・令和5年度(公社)日本建築士会連合会九州ブロック会総会  
6月23日(金) 佐賀県嬉野市
- ・令和5年度九州ブロック会青年・女性建築士協議会運営委員会  
6月24日(土) 佐賀県嬉野市
- ・令和5年度役員会「九州まちづくり会議」 6月24日(土) 佐賀県嬉野市
- ・令和5年度「建築士の集い 佐賀大会」 6月24日(土) 佐賀県嬉野市
- ・「よろず建築相談会」相談員セミナー 7月 3日(月) コンパルH.  
(WEB併用)
- ・建築士の日記念事業「よろず建築相談会」 7月 9日(日) 14支部一斉
- ・令和5年度第1回防災委員会 7月中旬
- ・第32回全国女性建築士連絡協議会(石川大会)  
7月29日(土)、30日(日) 金沢市
- ・罹災証明に必要な住家の被害認定調査研修会 8月初旬 竹田市
- ・第65回全国大会静岡大会 10月27日(金) 静岡市